

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン

《第2期基本計画》
R2(2020)～R5(2023)



第5次実施計画 進捗状況報告書 令和2（2020）年度実績

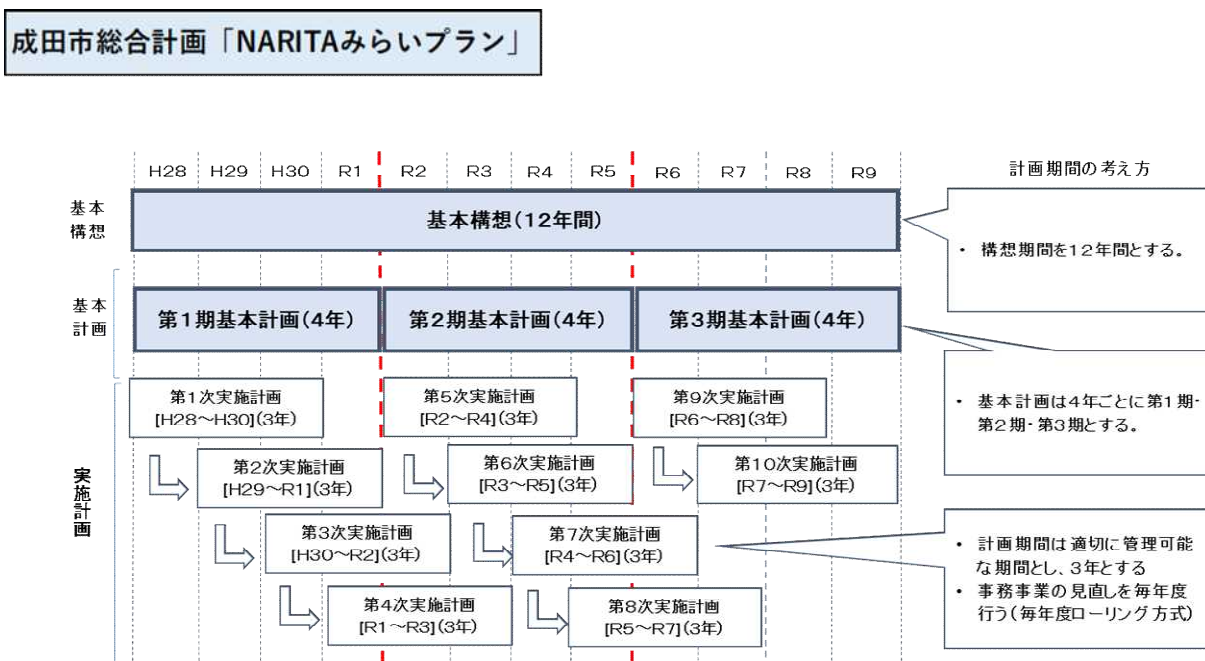
令和3（2021）年 10月

総合計画「NARITA みらいプラン」について

平成 28（2016）年度にスタートした成田市総合計画「NARITA みらいプラン」は、まちの将来像を描く「基本構想」、将来像を実現するための施策を示す「基本計画」、そして施策を実現する「実施計画」の三層構造で構成し、「基本構想」の計画期間は12年間とし、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることで、より柔軟性をもった、実効性のある基本計画としております。

また、「実施計画」は、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国・県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業（計画の見直し）を行い、予算編成作業の指針とするとともに、より実践的な計画として、適切な進行管理を実施しております。

令和2年度からは、第2期基本計画（令和2(2020)年度～令和5(2023)年度）がスタートしており、「NARITA みらいプラン」で描いた将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」の実現を目指し、適切な事業執行に努めています。



総合計画「NARITA みらいプラン」《第2期基本計画》 第5次実施計画進捗状況（令和2年度実績）の概要

令和2（2020）年度は、第5次実施計画（令和2（2020）年度～令和4（2022）年度）に基づき事務事業を執行し、当初計画事業費（人件費及び公債費を除いた計画事業費）480億4,378万4千円に対し、実施事業費は641億4,670万1千円となり、単年度実施率133.5%となりました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、特別定額給付金給付事業など国庫補助等を活用した施策に加え、医療機関への助成、中小企業や個人事業主への緊急支援給付金など、様々な分野において独自支援策を展開したことなどから、計画額を大きく上回る実績となりましたが、これらの経費を除いた実施事業費は464億5,523万9千円となり、単年度実施率は96.7%となっています。コロナ禍において、感染症の拡大防止を図る観点から、多くの行事やイベントが中止または延期となったことに加え、市民の暮らしを守るための支援策を優先して実施したことなどが、計画額を下回った主な要因として挙げられます。

施策体系別に、コロナウイルス対策関連経費を除いた実施状況を見ますと、第1節（住環境）では、新清掃工場関連付帯施設整備事業がずれ込んだことなどにより、第2節（保健・医療・福祉）では、児童手当給付事業、子ども医療費助成事業で計画額を下回ったほか、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計への繰出金が減額となったことなどにより、第3節（教育・文化）では、大栄地区小中一体型校舎建設工事が遅れたことなどにより、第4節（空港・都市基盤）では、東京オリンピック・パラリンピックの延期などにより、当初計画を下回る実施率となった一方、第5節（産業振興）では、令和元年台風により被災した農業用施設への補助などにより、第6節（自治体運営）では、年度間の財政の不均衡を調整するための財政調整基金への積立などにより、当初計画額を上回る実施率となりました。

持続可能なまちづくりの推進

SDGs[エス・ディー・ジーズ](Sustainable Development Goals、「持続可能な開発目標」とは、平成 27 (2015) 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて掲げられた、平成 28 (2016) 年から令和 12 (2030) 年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するため、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」をスローガンに、「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「気候変動に具体的な対策を」などの 17 のゴール(目標)と、その下に 169 のターゲット(取組・手段)、232 の指標を掲げています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国も含めた国際社会全体が取り組む普遍的なものであり、我が国においても積極的に取り組まれています。



① 【SDGs をまちづくりに取り入れる意義】

世界経済、気候変動、感染症などの地球規模の課題や、貧困、格差などの社会問題といった課題に対して、経済・社会・環境の三側面から統合的に取り組み、持続可能な世界の実現を目指す SDGs の推進は、現在のグローバル社会のもとで重要なものとなってきており、今後の 10 年を令和 12 (2030) 年の目標達成に向けた「行動の 10 年」とすべく、国をはじめ、地域、企業、個人が一体となって、積極的に取り組んでいくことが求められています。

また、SDGs は市民生活や地域活動とも密接に関連しており、市民や地域に最も近い主体である地方自治体の果たすべき役割はますます大きくなっています。そのため、本市では第 2 期基本計画に SDGs の理念を取り入れ、各種施策の展開を通じて、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、地域課題の解決に取り組んでいきます。

② 【「NARITA みらいプラン」第 2 期基本計画と SDGs との関係性】

本計画では、各施策に対応する SDGs の 17 の目標との関係性を整理し、アイコンとして示しています。基本計画内で掲げる目標や事業達成だけでなく、関連する SDGs の目標も意識して施策の推進を図ります。

第 2 節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり



2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する

8 年後の 目指す姿	安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠前から子育て期にわたる継続的な支援施策の充実が図られ、子どもの健やかな成長を地域全体で見守り、支えています。
4 年間の 取組方針	家庭や地域における子育て支援の充実を図るとともに、子育て世代が必要な情報を入手・活用できるよう、子育て応援サイトによる情報発信を行います。また、妊娠前から出産・子育て期の家庭の総合相談窓口として切れ目のない支援体制を確保するとともに、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図ります。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」《第2期基本計画》 実施計画 進捗状況総括表

(単位:千円)

基本計画	実施計画	区分	計画額				当初予算額	実施状況(決算額)				単年度 実施率 (B)/(A) × 100
		年度	事業費(A)	人件費	公債費	合 計	合計	事業費(B)	人件費	公債費	合 計	
第2期	第5次	R2 (2020)	48,043,784	10,034,736	5,321,480	63,400,000	62,800,000	64,146,701	10,075,285	5,284,056	79,506,042	133.5%
		R3 (2021)	45,064,887	10,179,608	5,555,505	60,800,000	61,200,000					
		R4 (2022)	45,522,275	10,326,120	5,451,605	61,300,000						
		R5 (2023)										
合 計			138,630,946	30,540,464	16,328,590	185,500,000						

※各年度の計画額は、第5次実施計画における計画額です。

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」第5次実施計画基本目標別実施状況

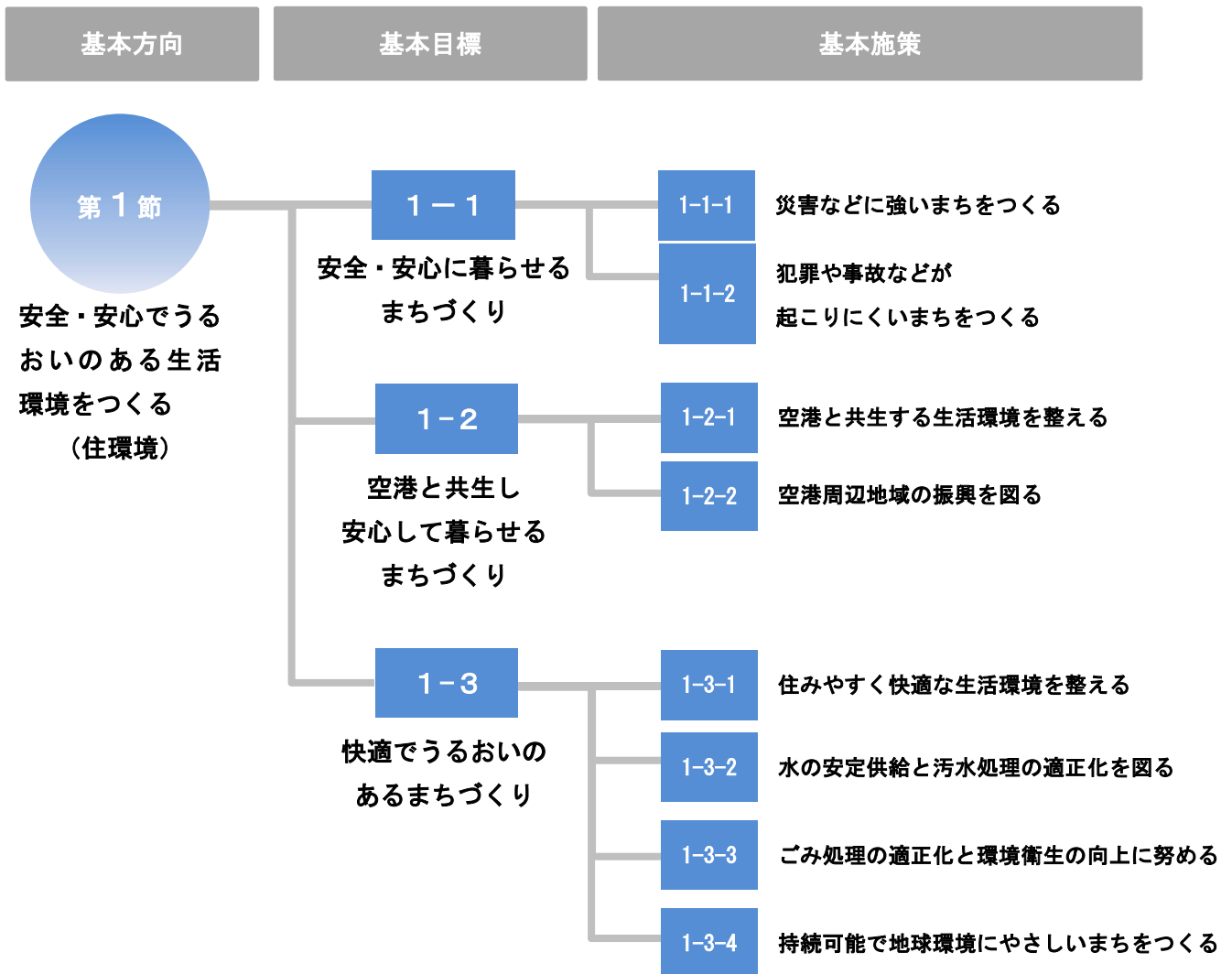
(単位:千円)

	第5次実施計画計上額		実施状況	実施状況	単年度実施率
	R2～R4	R2 (a)	R2(b)	R2コロナ除く(c)	(c)/(a)×100
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)	26,093,837	7,890,764	7,435,642	7,429,463	94.2%
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	3,828,718	1,285,593	1,453,087	1,446,908	112.5%
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	4,363,146	1,330,679	1,210,044	1,210,044	90.9%
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	17,901,973	5,274,492	4,772,511	4,772,511	90.5%
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)	56,878,802	19,070,993	32,759,916	17,979,382	94.3%
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	21,810,227	7,368,301	7,235,816	6,804,091	92.3%
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	31,088,217	10,323,218	23,973,743	10,076,735	97.6%
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	3,980,358	1,379,474	1,550,357	1,098,556	79.6%
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)	27,967,769	11,688,427	10,132,196	9,089,194	77.8%
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	22,338,881	9,599,374	7,219,769	6,177,647	64.4%
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	4,979,052	1,863,885	2,693,581	2,692,701	144.5%
3-3 国際性豊かなまちづくり	649,836	225,168	218,846	218,846	97.2%
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)	9,176,827	3,160,153	3,021,224	3,021,224	95.6%
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	407,328	204,690	124,294	124,294	60.7%
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	8,769,499	2,955,463	2,896,930	2,896,930	98.0%
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)	8,381,769	2,844,742	5,324,024	3,462,278	121.7%
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	933,807	327,399	239,675	199,968	61.1%
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	2,584,318	870,886	1,521,691	1,518,091	174.3%
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	4,863,644	1,646,457	3,562,658	1,744,219	105.9%
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)	10,131,942	3,388,705	5,473,699	5,473,699	161.5%
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	678,449	232,811	229,543	229,543	98.6%
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	9,453,493	3,155,894	5,244,156	5,244,156	166.2%
事業費合計	138,630,946	48,043,784	64,146,701	46,455,239	96.7%
人件費	30,540,464	10,034,736	10,075,285	10,075,285	100.4%
公債費	16,328,590	5,321,480	5,284,056	5,284,056	99.3%
総合計	185,500,000	63,400,000	79,506,042	61,814,581	97.5%

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

	事業名	概要	金額（千円）	
1-1	防災用品備蓄事業	避難所における感染症対策として、ワンタッチパーテーション及び非接触型体温計を購入	4,985	6,179
	救急・救助高度化推進事業	感染防止衣等の感染性医療廃棄物の処理等	1,194	
2-1	なりた子育て応援給付金給付事業	児童手当(特例給付を含む)を受給する世帯及び高校生年齢相当の児童を養育する世帯に給付金を支給	217,342	431,725
	なりた新生児応援給付金給付事業	新生児の保護者を支援するため、支給対象児童1人につき10万円を支給	8,317	
	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	児童手当(特例給付を除く)を受給する世帯に給付金を支給	178,199	
	保育園運営事業	感染拡大防止のための消耗品等を購入	6,633	
	児童ホーム管理運営事業	小学校の休校に伴う児童ホームの臨時的開所及び感染拡大防止のための消耗品等の購入	16,814	
	地域型保育給付事業	地域型保育事業を実施する事業者に対し、感染防止に必要な備品等の購入費用を補助	4,420	
2-2	特別定額給付金給付事業	市民1人当たり10万円の特別定額給付金を給付	13,311,900	13,897,008
	生活困窮者自立支援事業	相談の急増に伴う「暮らしサポート成田」の相談員の増員及び生活困窮者に対する家賃の助成	35,458	
	障害者地域生活支援事業	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの保護者の負担の増加に対する補助	103	
	母子・父子家庭自立支援事業	児童扶養手当受給者等のひとり親世帯等を対象に給付金を支給	200,095	
	障がい福祉サービス事業者等応援給付金給付事業	障がい福祉サービス事業者等に対し、感染症拡大の防止に対する取組を支援するため給付金を支給	2,201	
	障がい福祉サービス従事者等慰労金給付事業	障がい福祉サービス等に従事する職員を慰労するため、給付金を支給	9,440	
	障がい者工賃応援金等給付事業	就労継続支援B型事業所に対し工賃維持に要する額等を給付	7,285	
	介護サービス事業者等応援給付金給付事業	介護サービス事業者等に対し、感染症拡大の防止に対する取組を支援するため給付金を支給	11,206	
	高齢者支援商品券交付事業	65歳以上の高齢者1人当たり5,000円の商品券を交付	172,811	
	介護サービス従事者等慰労金給付事業	介護サービス等に従事する職員を慰労するため、給付金を支給	24,743	
2-3	なりたひとり親家庭応援給付金給付事業	児童扶養手当受給者等のひとり親世帯等を対象に国の給付金に上乗せして給付金を支給	121,766	451,801
	新型コロナウイルス感染症対策事業	コールセンターの設置及びワクチン接種体制の整備等	28,275	
	地域医療対策事業	新型コロナウイルス感染症患者の入院治療を行っている2病院に対し、感染症対応に必要な経費を交付	200,000	
	医療従事者等慰労金給付事業	市内の医療機関等の医療従事者や職員を慰労するため慰労金を給付	136,107	
3-1	予防接種事業	季節性インフルエンザとの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種費用の助成を拡大	87,419	1,042,122
	教育センター運営事業	オンライン学習を可能とするためのインターネット通信機器の整備等	9,548	
	小中学校教育用コンピュータ整備事業	ICT環境を推進するため、児童生徒用及び教員用のタブレット端末等を導入	950,949	
	学校環境衛生事業	各学校に感染症対策のために必要な費用を配当	79,352	
3-2	学校給食事業	臨時休校によりキャンセルとなった食材に対する補てん金等	2,273	880
	文化芸術センター管理運営事業	感染拡大防止のための消耗品等を購入	457	
5-1	公民館施設維持管理事業	感染拡大防止のための消耗品等を購入	423	39,707
	観光PR事業	感染予防のため、「うなりくん」がプリントされたマスクを市内の小中学校及び中学校へ配布	3,075	
5-2	迎春対策事業	初詣客を対象とした感染予防の啓発及び分散参詣を促す施策の実施	36,632	3,600
	農業者緊急支援事業	農業収入が減少した農業者を対象に給付金を支給	3,600	
5-3	中小企業等緊急支援事業	中小企業及び個人事業主を対象とした給付金の支給及びプレミアム付き商品券の発行	1,818,439	1,818,439
合 計			17,691,461	17,691,461

施策の体系



基本方向

基本目標

基本施策

第2節

健康で笑顔あふれ、
共に支え合う
社会をつくる
(保健・医療・福祉)

2-1

安心して子どもを
産み育てられる
まちづくり

2-1-1

子どもの健やかな成長を支援する

2-1-2

安定した子育てを支える基盤を整える

2-2

やさしさと思いやり
に満ちた支え合いの
まちづくり

2-2-1

高齢者の生きがいづくりを支援する

2-2-2

高齢者が安心して生活できる体制を整える

2-2-3

障がいのある人の自立した生活を支援する

2-2-4

生活の安定を確保して自立・就労を支援する

2-2-5

社会保険制度を安定的に運用する

2-3

健康で笑顔あふれる
まちづくり

2-3-1

子どもから高齢者までみんなの
健康づくりを支援する

2-3-2

地域医療体制の充実を図る

基本方向

基本目標

基本施策

第3節

地域文化を
生かし、未来を
担う心豊かな
人材を育む
(教育・文化)

3-1

心豊かな人を育む
まちづくり

3-1-1

成田の未来をつくる教育を推進する

3-1-2

学校・家庭・地域が一体となった
教育体制をつくる

3-1-3

幼児教育を推進する

3-1-4

青少年を健全に育成する

3-2

学び、文化を育て、
スポーツを楽しむ
まちづくり

3-2-1

市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する

3-2-2

成田の地域文化や伝統を学ぶ

3-2-3

スポーツに親しめる環境をつくる

3-3

国際性豊かな
まちづくり

3-3-1

国際理解を促進する

3-3-2

国際交流を推進する

第4節

空港の機能を最
大限に生かし、
魅力的な活気
あふれる都市を
つくる
(空港・都市基盤)

4-1

空港を生かした活
気あふれるまちづ
くり

4-1-1

空港を生かしたまちづくりを推進する

4-1-2

空港を活用し新たな成田の魅力を開発する

4-2

魅力ある機能的な
まちづくり

4-2-1

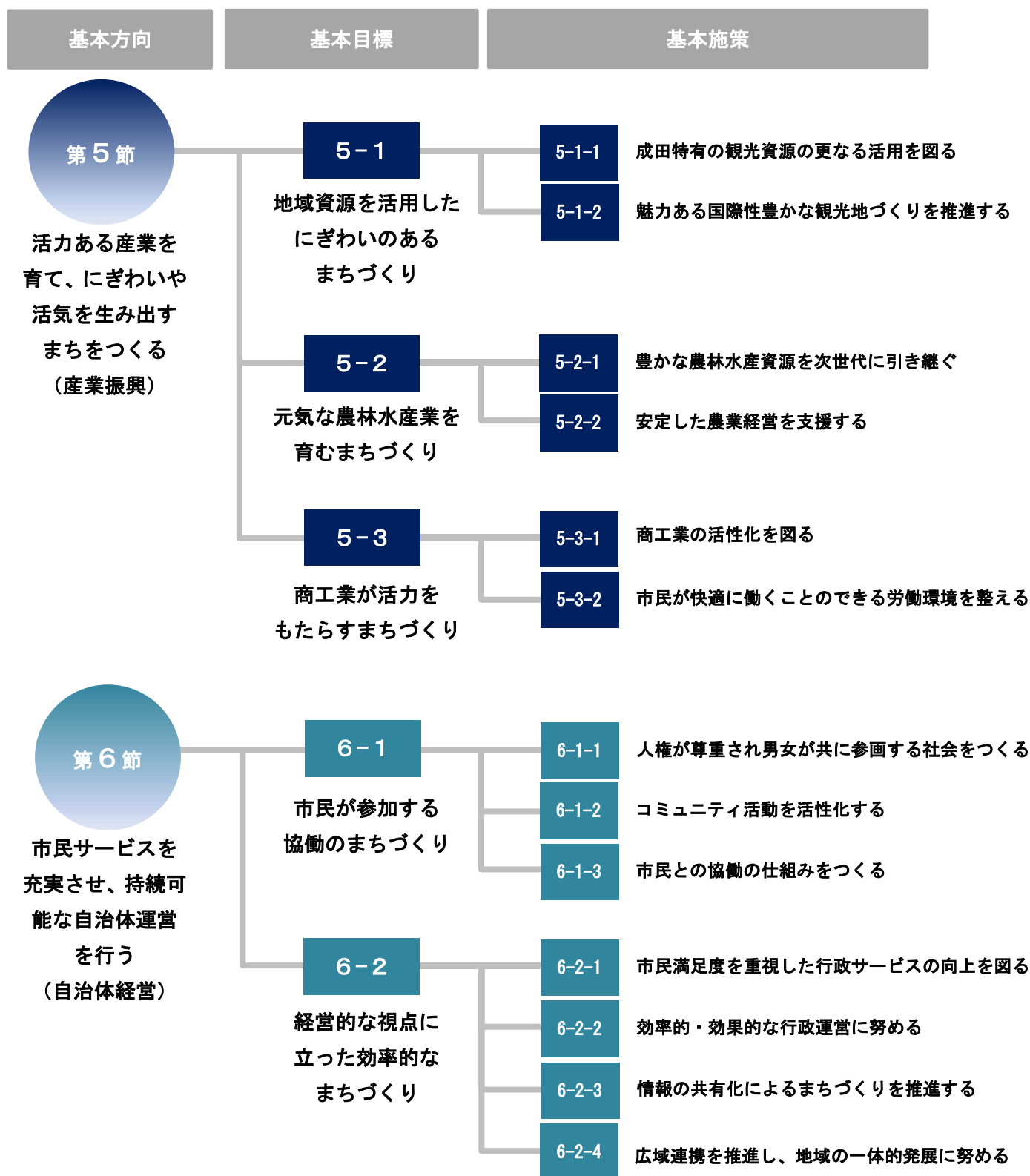
地域特性を生かした土地利用と快適な
市街地形成を図る

4-2-2

道路ネットワークと交通環境を整える

4-2-3

大学を活用したまちづくりを推進する



重点目標

① 重点目標設定の趣旨

第2期基本計画における4年間の重点的な目標として、基本構想における「まちづくりの基本姿勢」の「1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」「2 医療・福祉の充実したまちづくり」「3 空港と共に発展するまちづくり」の3つの方向性に基づき、以下6つの重点目標を掲げ、その実現に向けて、重点的・積極的な取組みを進めていくこととします。

具体的には、「第3章 分野別計画」のうち、重点的に取り組むべき「基本施策」における、特に重要な「まちづくり指標」や施策横断的な指標を『重点指標』として位置付け、その達成に向け積極的に施策を推進することとします。

② 重点目標

重点目標1 子育て世代に魅力あるまちづくり

子育て世代が集う魅力あるまちづくりの実現に向けて、保育ニーズの高まりと多様化に対応した保育環境の整備や、妊娠期から子育て期まで切れ目のない包括的な支援を行うなど、子育て支援体制の充実を図り、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「保育園等及び地域型保育事業所、児童ホームの待機・保留児童数」と「合計特殊出生率」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット	子育て世代
	目指すまちの姿	子育て世代が集うまち
	実現方法	子育てに係る支援体制の充実を図る
関連施策		2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する 2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える 3-1-3 幼児教育を推進する



【重点指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数	保育課	94人	85人	68人	0人	0人
児童ホームの待機・保留児童数	保育課	82人	179人	110人	0人	0人
合計特殊出生率	企画政策課	1.34	1.18	—	1.52	1.62

重点目標

重点目標2 若者が集う活気あふれるまちづくり

若者を引きつけるにぎわいと活力のあるまちづくりを実現するため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機としたハード、ソフト両面のレガシーの活用やホストタウン関連イベントの実施などにより、スポーツツーリズムの一層の推進を図るとともに、成田山新勝寺や伝統芸能などの観光資源と成田国際空港を核とした、観光戦略の積極的な展開と効果的な情報発信を行います。また、表参道や卸売市場に新たな施設を整備し、若者をはじめ多くの人々が行き交う活気あふれるまちを目指します。重点目標の成果指標として、「観光入込客数」と「誘致したスポーツ大会等の参加者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	1 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり
ゴール	重点ターゲット 若者
	目指すまちの姿 若者が集い、活気とにぎわいに満ちたまち
	実現方法 戦略的な情報発信と若者に魅力ある環境整備を進める
関連施策	4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する 4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する 5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る



【重点指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
観光入込客数	観光プロモーション課	1,590万人	1,574万人	1,075万人	1,700万人	1,800万人
誘致したスポーツ大会等の参加者数	スポーツ振興課	13,782人	26,034人	0人	14,000人	15,000人

重点目標3 健康で生き生きと暮らせるまちづくり

健やかに安心して暮らせるまちづくりを実現するため、医療人材の確保に努めるとともに、国際医療福祉大学成田病院と地域の医療機関との連携推進などにより、地域医療・救急医療体制の更なる充実を図ります。また、切れ目のない在宅医療と介護の連携を推進し、住み慣れた地域で安心して医療サービスを受けられる仕組みづくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数」と「訪問看護サービス利用者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢	2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット 乳幼児から高齢者まで
	目指すまちの姿 誰もが安心して医療サービスを受けられるまち
	実現方法 医療人材の確保や、医療と介護の連携を推進する
関連施策	2-3-2 地域医療体制の充実を図る



【重点指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数	健康増進課	57人	71人	73人	120人	120人
訪問看護サービス利用者数	健康増進課	174人	202人	235人	350人	560人

重点目標

重点目標4 地域で支え合い安心して暮らせるまちづくり

誰もが共に支え合うやさしいまちづくりを実現するため、高齢者や障がい者等一人ひとりの状況に応じたきめ細かな介護・福祉サービスの量的・質的な充実を図ります。また、それぞれが地域の中で生き生きと暮らせる地域共生社会の実現を目指し、総合的な相談・支援体制の一層の強化に努めるとともに、「共生社会ホストタウン」として、ユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーの取組みを推進します。

重点目標の成果指標として、「地域包括支援センター相談件数」と「障がい者グループホーム利用者数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		2 医療・福祉の充実したまちづくり
ゴール	重点ターゲット	高齢者、障がい者、子どもなど
	目指すまちの姿	一人ひとりが地域で支え合いながら安心して暮らせるまち
	実現方法	介護や福祉を充実させる
関連施策		2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える 2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する



【重点指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数	介護保険課	9,013件	11,547件	13,048件	10,500件	12,000件
障がい者グループホーム利用者数	障がい者福祉課	106人	119人	117人	112人	132人

重点目標

重点目標5 空港のポテンシャルを生かし成長するまちづくり

新しい未来へはばたく戦略的なまちづくりを実現するため、騒音対策の充実を図りつつ、空港と空港周辺地域が持つポテンシャルを最大限に活用し、成田空港の更なる機能強化に向けた取組みを推進するとともに、国家戦略特区による規制緩和などの活用による国際医療福祉大学成田病院を核とした医療関連産業の集積と、新たな都市機能や住環境の整備を積極的に推進し、将来を見据えたまちづくりに取り組めます。

重点目標の成果指標として、「成田空港の更なる機能強化の取組み」、「先端産業集積件数」、「新規企業誘致件数」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	成田国際空港、国際医療福祉大学成田病院
	目指すまちの姿	空港と共に成長するまち
	実現方法	成田空港の更なる機能強化に向けた取組みと新たな都市基盤整備を進める
関連施策		1-2-1 空港と共生する生活環境を整える 4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する 4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る 4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する 5-3-1 商工業の活性化を図る



【重点指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
成田空港の更なる機能強化の取組み	空港地域振興課	(4者協議会の確認書に基づく) 取組みの推進		(2028年度の実現に向けた) 取組みの推進		
先端産業集積件数(延べ件数)	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	3件
新規企業誘致件数(H28～延べ件数)	商工課	1件	1件	2件	8件	15件

重点目標

重点目標6 空港の立地を生かした活気あるまちづくり

空港の立地を生かした国際性豊かなまちづくりを実現するため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした更なる外国人観光客の獲得に向けた、ボランティアガイドの育成、多言語案内等の「おもてなし」の取組みや、集客施設を備えた卸売市場の整備を進めるなど、外国人が気軽に訪れ、快適に過ごせる環境整備に努めます。また、外国人住民との共生に向けて、多様な文化を認め合い、地域の一員として共に支え合う環境づくりを推進します。

重点目標の成果指標として、「外国人宿泊者数」、「観光入込客数(再掲)」、「小中学校英語アンケート『英語の学習が好きですか』で『はい』の割合」を重点指標に設定します。

まちづくりの基本姿勢		3 空港と共に発展するまちづくり
ゴール	重点ターゲット	市民、外国人、企業等
	目指すまちの姿	外国人が訪れやすく住みやすいまち
	実現方法	外国人に魅力ある環境整備と多文化共生の推進を図る
関連施策		3-3-1 国際理解を促進する
		3-3-2 国際交流を推進する
		5-3-1 商工業の活性化を図る



【重点指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人宿泊者数	観光プロモーション課	200万人	222万人	52万人	250万人	275万人
観光入込客数(再掲)	観光プロモーション課	1,590万人	1,574万人	1,075万人	1,700万人	1,800万人
小中学校英語アンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合	教育指導課	84.8%	83.9%	83.7%	88.0%	88.0%

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる



【4年間の取組方針】

市民の生命・身体・財産を守るため、国土強靱化の理念を踏まえ、自然災害等に対する防災・減災対策を推進し、社会資本の整備や建築物の耐震化を促進するとともに、消防力の強化や救急体制の充実、地域との連携強化による自主防災組織の活動支援を図るなど、「自助・共助・公助」による災害に強いまちづくりに向け、幅広い分野の強靱化を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
自主防災組織の組織数	危機管理課	126団体	132団体	133団体	161団体	189団体
普通・上級救命講習受講者数	警防課	3,622人	3,766人	149人	3,800人	4,100人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0556 施策0101	R2	125,766,000	126,538,051	成田消防署及び三里塚消防署の高規格救急車を更新するとともに、消防車両及び資機材の維持管理を行い、消防力の強化を図った。
消防車両・装備強化整備事業 (警防課)	R3	84,830,000		
	R4	108,663,000		
	R5			
0659 施策0101	R2	4,385,000	2,683,106	地域の要請に応じ自主防災組織の結成や運営に関して助言等を行うとともに、自主防災組織の活動に必要な防災用資機材の支給及び活動費の助成を行った。
自主防災組織整備事業 (危機管理課)	R3	4,385,000		
	R4	4,385,000		
	R5			
0667 施策0101	R2	8,588,000	13,642,193	備蓄計画に基づき、備蓄品の更新を実施した。また、新型コロナウイルス感染症等への対策として、手指消毒液や体温計等の感染症対策物品を全指定避難所に、ワンタッチパーテーションを早期開設避難所10箇所に各20張備蓄した。
防災用品備蓄事業 (危機管理課)	R3	5,500,000		
	R4	6,000,000		
	R5			
1594 施策0101	R2	7,863,000	1,148,200	既存建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進するため、無料耐震相談会を実施したほか、戸建住宅の耐震診断費及び改修工事費に対し補助した。また、災害に強いまちづくりを更に促進するため、危険コンクリートブロック塀等の除却工事費に対し補助した。
建築物耐震化促進事業 (建築住宅課)	R3	14,056,000		
	R4	5,066,000		
	R5			
2087 施策0101	R2	1,129,000	1,806,274	大規模災害発生時に医療救護活動を迅速に行うことができるよう、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び災害拠点病院等の関係機関で構成する災害医療対策会議及び各小委員会を開催し、災害医療救護マニュアルの見直しを行った。また、災害に備え、救護活動に必要な備品を整備した。
災害医療対策事業 (健康増進課)	R3	1,129,000		
	R4	1,129,000		
	R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる



【4年間の取組方針】

自主防犯活動団体の設立の促進及び自主防犯活動に対する支援の充実を図るとともに、関係機関との連携を強化し、犯罪抑止活動を促進します。また、消費生活センターの機能強化や関係機関との連携などにより、消費者被害の防止を図ります。さらに、未就学児や高齢運転者等の交通安全対策に取り組むとともに、市民の交通安全意識の高揚に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
人口1万人当たりの犯罪発生件数	交通防犯課	93.7件	75.9件	59.8件	80.0件	80.0件
消費生活相談の解決率	商工課	98.8%	98.3%	98.6%	95.0%	95.0%
交通事故発生件数	交通防犯課	469件	539件	358件	355件	284件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0328 施策0101	R2	8,757,000	9,543,807	消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に応じるとともに、消費者被害に関する啓発と情報提供を行うことによる被害の未然防止や拡大防止を図った。
消費生活センター運営事業 (商工課)	R3	8,757,000		
	R4	8,757,000		
	R5			
1710 施策0101	R2	30,125,000	27,639,343	小・中学校の通学路の安全確保のため、青色回転灯を装着したパトロール車による防犯広報啓発活動を実施した。また、犯罪抑止対策を推進するため、街頭防犯カメラを犯罪抑止重点地区等に5箇所設置した。
地域安全対策事業 (交通防犯課)	R3	30,306,000		
	R4	30,487,000		
	R5			
1711 施策0101	R2	27,732,000	28,580,213	駅前番所(えきばん)の365日開設と移動えきばん車による巡回等を実施し、犯罪の未然防止と市民の安全確保等を行った。
駅前番所事業 (交通防犯課)	R3	27,732,000		
	R4	27,732,000		
	R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-1 空港と共生する生活環境を整える



【4年間の取組方針】

成田空港の更なる機能強化に伴う夜間飛行制限の変更により、騒音発生状況が変化する中においても、空港周辺地域の生活環境を保全し、騒音地域でも安心した暮らしが保たれるよう、関係機関と連携して、住宅防音工事などの航空機騒音対策を実施するほか、騒音対策の基礎となる航空機騒音及び飛行高度コースの常時監視などを行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
民家防音家屋等維持管理費補助件数	空港対策課	4,391件	4,385件	4,404件	4,900件	5,200件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0111 施策0102	R2	796,416,000	686,481,066	騒防法第一種区域、並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助した。
民家防音家屋等維持管理費補助事業 (空港対策課)	R3	853,433,000		
	R4	885,423,000		
	R5			
0117 施策0102	R2	28,081,000	26,818,594	航空機騒音固定測定局26局、高度コース測定局7局で常時測定を行い、航空機の騒音発生状況や飛行状況を的確に把握することにより、騒音地域での生活環境の保全を図った。
航空機騒音測定システム事業 (空港対策課)	R3	26,952,000		
	R4	40,445,000		
	R5			
2023 施策0102	R2	5,960,000	4,158,000	全市的な普及を目指しているケーブルテレビについて、新たに騒音地域で視聴が可能となる世帯に対して、加入の際に必要な工事費の一部を補助した。
騒音地域ケーブルテレビ普及促進補助事業 (空港対策課)	R3	1,895,000		
	R4	486,000		
	R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり

1-2-2 空港周辺地域の振興を図る



【4年間の取組方針】

空港周辺地域の生活環境を保全し、地域と空港が共生・共栄するために、成田空港の更なる機能強化の影響を踏まえ、空港周辺地域の振興を図る施策を推進します。また、地域住民が学習や集会などに利用する施設の適切な維持管理に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
共生プラザ健康ルーム利用者数	空港対策課	6,553人	5,462人	2,335人	6,882人	6,882人
共同利用施設・防音集会所の設置数	空港対策課	80箇所	79箇所	79箇所	79箇所	79箇所

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0104 施策0102	R2	95,588,000	104,115,272	航空機騒音地域の住民生活環境の安定と福祉活動の向上に資するため、共同利用施設・防音集会所の保守点検及び修繕、清掃・敷地管理等を行い、施設の良い維持管理を行った。
共同利用施設等維持管理事業 (空港対策課)	R3	114,494,000		
	R4	105,056,000		
	R5			
1640 施策0102	R2	9,439,000	9,990,000	地域と空港との共生に資する施設として荒海共生プラザを運営し、航空機騒音に関する情報を提供するとともに、健康ルーム等の施設の良い維持管理を行った。
共生プラザ維持管理事業 (空港対策課)	R3	9,439,000		
	R4	9,439,000		
	R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える



【4年間の取組方針】

安全で快適な都市公園などを整備するとともに、公園や緑地の適切な維持管理や空き家等の対策に関する施策の推進を図ります。また、景観計画に基づき、本市の魅力ある景観づくりを推進します。さらに、里山や水辺環境の保全を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの公園の敷地面積	公園緑地課	9.6㎡	9.7㎡	9.8㎡	9.9㎡	10.0㎡
花の回廊整備延長	公園緑地課	1,200m	1,200m	1,200m	1,400m	2,200m

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0410	施策0103	R2	50,751,000	52,651,137	市営住宅への入退去の管理や修繕等を実施した。また、老朽化に伴い用途廃止が進む木造戸建て住宅の補填を図るため、UR賃貸住宅の借上げを行った。(橋賀台団地4戸、吾妻南団地4戸)さらに、市営住宅の適切な維持管理を行うため、第2次成田市市営住宅長寿命化計画を策定した。
市営住宅維持管理事業 (建築住宅課)		R3	47,844,000		
		R4	51,248,000		
		R5			
1197	施策0103	R2	39,337,000	37,530,900	グリーンウォーターパークの拡張整備に伴い、園路舗装整備を行うとともに、外小代公園及び引地公園の遊具更新工事を行った。
住区基幹公園整備事業 (公園緑地課)		R3	31,912,000		
		R4	32,495,000		
		R5			
1984	施策0103	R2	266,000	66,000	空き家等の適正管理の促進及び利活用可能な空き家の情報提供を推進した。令和2年度は、空き家バンクにおいて1件の契約が成立した。また、空き家バンクへの利用を促進するため、登録条件の緩和を行った。
空き家等対策推進事業 (建築住宅課)		R3	266,000		
		R4	3,266,000		
		R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-2 水の安定供給と汚水処理の適正化を図る



【4年間の取組方針】

将来にわたり安全・安心な水道水の安定供給、適切な汚水処理を継続できるよう、施設・管路の耐震化や更新などの維持管理を計画的に実施するとともに、上下水道事業の経営の健全性を保つため、経営の効率化に継続して取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
上水道の管路耐震化適合率	工務課	57.5%	57.8%	58.0%	59.0%	60.0%
経常収支比率(上水道事業)	業務課	105.6%	101.1%	99.0%	110.0%	110.0%
汚水処理人口普及率	下水道課	94.0%	93.7%	93.9%	99.0%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0178 施策0103	R2	76,818,000	17,024,000	合併処理浄化槽の設置者に対して設置費用の一部を補助することにより、生活雑排水による公共水域の水質汚濁防止を図った。
合併処理浄化槽設置整備事業 (環境衛生課)	R3	76,818,000		
	R4	76,818,000		
	R5			
1883 施策0103	R2	1,537,404,000	494,986,564	市民生活や経済活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給するため、管路の耐震化や配水管の布設、配水場の改修等を実施した。
上水道事業(建設改良費) (工務課)	R3	2,198,065,000		
	R4	1,111,458,000		
	R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める



【4年間の取組方針】

ごみの発生抑制、再使用、再生利用の3Rを進めるため、一般廃棄物処理基本計画に基づく取組みを着実に実行します。また、長寿命化計画に基づき、施設や設備を計画的に更新することにより、施設の安定稼働に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
ごみの総排出量	クリーン推進課	52,537t	53,761t	50,169t	50,037t	47,300t
ごみのリサイクル率	クリーン推進課	17.1%	16.9%	19.2%	22.5%	28.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0146 施策0103	R2	465,296,000	1,300,000	成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した付帯施設の早期整備に向けて、事業区域を変更し、新たな整備方針を策定して事業の推進を図ることとした。
新清掃工場関連付帯施設整備事業 (環境計画課)	R3	1,235,537,000		
	R4	2,185,088,000		
	R5			
0181 施策0103	R2	379,373,000	361,242,370	長寿命化計画に基づく火葬炉設備改修工事を行うとともに、空調設備及び外壁の改修工事を行い、施設利用者の利便性向上を図った。
八富成田斎場管理運営事業 (環境衛生課)	R3	211,077,000		
	R4	222,421,000		
	R5			
0162 施策0103	R2	755,015,000	789,203,803	家庭から排出される可燃ごみ、プラスチック製容器包装、ペットボトル、ビン・カンなどの一般廃棄物を収集した。令和2年度は、プラスチック製容器包装の収集回数を月2回から週1回に変更し、市民サービスの向上とごみの減量及び資源化を図った。また、雑がみ保管袋を配布し、更なる資源化を推進した。
ごみ収集事業 (クリーン推進課)	R3	753,269,000		
	R4	753,269,000		
	R5			
2081 施策0103	R2	62,700,000	47,499,800	老朽化した施設の再整備に向けて、令和元年度に策定した基本計画を踏まえ、基本設計を行うとともに、基本設計の基礎資料とするための測量調査等を実施した。
成田浄化センター整備事業 (環境計画課)	R3	17,600,000		
	R4	0		
	R5			

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる(住環境)

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-4 持続可能で地球環境にやさしいまちをつくる



【4年間の取組方針】

市民・事業者の環境への意識の高まりを踏まえ、環境基本計画に基づく環境保全活動を推進するとともに、再生可能エネルギーの導入や環境保全に対する啓発などを実施します。また、大気、水質等の環境調査を行うことにより、環境基準の達成や公害の未然防止に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
小・中学校太陽光発電整備率	学校施設課	32.4%	32.4%	41.3%	58.6%	75.9%
なりた環境ネットワーク加入団体数	環境計画課	73団体	73団体	69団体	77団体	81団体

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1897 施策0103	R2	15,000,000	21,197,925	脱炭素社会の実現に向けて、環境への負荷の低減を図り、地球温暖化の防止など環境の保全に寄与することを目的として、住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に、その設置に要する費用の一部を補助した。
地球温暖化対策推進事業 (環境計画課)	R3	15,000,000		
	R4	15,000,000		
	R5			
2045 施策0103	R2	850,000	620,000	雨水貯留施設の普及を促進し、水資源の有効利用、雨水の流出抑制等を図るため、雨水貯留施設の設置(29件)に対して費用の一部を補助した。
雨水貯留施設設置費補助事業 (環境計画課)	R3	850,000		
	R4	850,000		
	R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する



【4年間の取組方針】

家庭や地域における子育て支援の充実を図るとともに、子育て世代が必要な情報を入手・活用できるよう、子育て応援サイトによる情報発信を行います。また、妊娠期から出産・子育て期の家庭の総合相談窓口として切れ目のない支援体制を確保するとともに、子どもと家庭の状況に応じた経済的支援及び相談体制の充実を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
ファミリー・サポート・センターの利用件数	子育て支援課	745件	469件	114件	900件	1,000件
家庭児童相談の終結割合	子育て支援課	25.9%	25.1%	26.3%	56.2%	57.2%
1歳6か月児健診・3歳児検診の未受診者状況把握率	健康増進課	97.8%	63.7%	84.7%	100%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0244 施策0201	R2	69,417,000	68,800,659	地域の子育て支援拠点として、子ども館、三里塚なかよしひろば、公津の杜なかよしひろばの管理運営を行い、子育て環境の向上及び子育て家庭への支援の充実を図った。
子育て支援センター管理運営事業 (子育て支援課)	R3	69,988,000		
	R4	70,564,000		
	R5			
0274 施策0201	R2	167,717,000	136,211,457	妊娠、出産、子育てに関して子どもや保護者などに、健やかな成長への健康の確保及び増進への支援や妊婦健診の助成、入院を必要とする未熟児の保護者などに対する医療費の給付を通して、子育て支援策の充実を図った。令和2年度から産後ケア事業に新たに宿泊型での支援を追加し、子育て世代への支援体制の拡充を図った。
母子保健事業 (健康増進課)	R3	167,717,000		
	R4	167,717,000		
	R5			
1661 施策0201	R2	38,347,000	38,115,490	子どもの病気または病気の回復期に、保護者が就労などにより子どもを看護できない場合に、一時的に保育を行うことにより、安心して子育てできる環境を提供する病児・病後児保育施設3施設の運営を医療法人社団などに委託し、仕事と子育ての両立の支援を行った。
病児・病後児保育事業 (子育て支援課)	R3	38,347,000		
	R4	38,347,000		
	R5			
1817 施策0201	R2	532,404,000	387,656,542	本市に居住する中学校3年生までの医療費(保険診療分)を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図った。
子ども医療費助成事業 (子育て支援課)	R3	529,873,000		
	R4	527,355,000		
	R5			
1857 施策0201	R2	1,500,000	3,131,922	育児に不安を抱え、虐待のおそれやリスクがあり、支援が必要と認められる家庭や、家事全般に支援を要する家庭に対し、児童の養育環境を改善するため、一定期間、保育士やホームヘルパーを派遣した。
養育支援訪問事業 (子育て支援課)	R3	1,500,000		
	R4	1,500,000		
	R5			

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1920	施策0201	R2	11,000,000	10,821,000	不妊症および不育症のために治療等を受けた夫婦に対し、その費用の一部を助成した。特定不妊治療助成申請 139件(実人数78人)再掲:男性不妊1件。不育症等治療費助成申請 1件(実人数1人)
特定不妊・不育治療費 助成事業 (健康増進課)		R3	11,000,000		
		R4	11,000,000		
		R5			
1922	施策0201	R2	1,880,000	1,823,180	「なりた子育て応援サイト」において、子育て支援全般に関する情報を発信するとともに、ボランティア編集員と協働して情報発信するコンテンツ「なり☆すく」においては、ワークショップ(10回)を実施し、市民目線からの子育て支援に関する情報を掲載した。
子育て応援サイト運営 事業 (子育て支援課)		R3	1,880,000		
		R4	1,880,000		
		R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える

【4年間の取組方針】

保育需要の高まりを踏まえ、待機児童等の解消を図るため、保育の受け皿の確保に取り組むとともに私立保育園等の運営を支援します。また、様々な保育ニーズに対応するため、一時保育や延長保育など多様な保育サービスの充実を図ります。さらに、児童ホームの確保や運営体制の強化を図り、放課後の児童の安全確保や健全育成を推進します。

【まちづくり指標】



指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
保育園等及び地域型保育事業所の待機・保留児童数【重点指標】	保育課	94人	85人	68人	0人	0人
児童ホームの待機児童数【重点指標】	保育課	82人	179人	110人	0人	0人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0246	施策0201	R2	1,705,154,000	1,603,709,819	市内私立保育園14ヶ所、認定こども園2ヶ所、市外の保育施設53ヶ所に保育を委託した。(延べ人数16,812人)
私立保育園等運営委託事業 (保育課)		R3	1,705,154,000		
		R4	1,705,154,000		
		R5			
0251	施策0201	R2	900,343,000	840,702,240	市立保育園13園を適正に運営し、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児の保育を行い、子育て支援の拡充を図った。
保育園運営事業 (保育課)		R3	900,343,000		
		R4	900,343,000		
		R5			
1086	施策0201	R2	196,763,000	177,885,000	幼保連携型認定こども園を新設しようとする民間事業者に対し、国・県の補助事業を活用して整備費の一部を補助した。
私立保育園等施設整備費補助事業 (保育課)		R3	290,842,000		
		R4	0		
		R5			
2028	施策0201	R2	80,720,000	84,858,000	保育士の確保と処遇改善を図るため、市内の私立保育園等に常勤で勤務する保育士を対象に、給与の上乗せ補助を行った。
保育士確保・処遇改善促進事業 (保育課)		R3	80,720,000		
		R4	80,720,000		
		R5			
2093	施策0201	R2	464,204,000	428,913,922	幼児教育・保育の無償化に伴い、3歳以上の児童及び0～2歳児までの住民税非課税世帯の児童を対象に、子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園及び幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等の利用料を給付することにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。
子ども・子育て支援施設等利用給付事業 (保育課)		R3	462,217,000		
		R4	462,217,000		
		R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-1 高齢者の生きがいづくりを支援する



【4年間の取組方針】

高齢者クラブや高齢者サークル、シルバー人材センターなどの活動を支援することで、高齢者相互の交流や社会活動等への参加を促進するなど生きがいの創出を図ります。また、地域共生社会の実現に向けて、高齢者自身が支え手となることで、地域の住民同士で支え合う「互助」を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
高齢者教養講座の参加者数	高齢者福祉課	1,919人	1,871人	861人	2,540人	2,600人
赤坂ふれあいセンター利用者数	高齢者福祉課	57,653人	54,862人	17,516人	61,500人	63,000人
シルバー人材センター会員数	高齢者福祉課	469人	478人	477人	580人	600人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0215 施策0202	R2	22,514,000	23,190,000	高齢者の経験を生かせる就労の場を確保するため、公益社団法人成田市シルバー人材センターを支援し、その運営費の一部を補助した。
シルバー就業対策支援事業 (高齢者福祉課)	R3	22,292,000		
	R4	22,292,000		
	R5			
0218 施策0202	R2	1,333,000	660,000	高齢者の健康増進及び社会参加や交流の促進を図るため、文化、芸術、手工芸、運動に関する教養講座を開催した。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により講座の延期や中止があった。
高齢者教養講座開設事業 (高齢者福祉課)	R3	1,333,000		
	R4	1,333,000		
	R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える



【4年間の取組方針】

高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター」を中心に、高齢者の健康保持や生活支援のために必要なサービスを提供するなど、地域ぐるみで高齢者一人ひとりの生活を総合的に支えます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
地域包括支援センター相談件数 【重点指標】	介護保険課	9,013件	11,547件	13,048件	10,500件	12,000件
在宅サービス利用件数	高齢者福祉課	85,865件	86,211件	86,761件	96,100件	98,300件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1496 施策0202	R2	133,598,000	129,769,915	介護や福祉全般に関する総合的な相談に応じ、各種サービスが受けられるよう関係機関等との連絡調整を担う機関として、市内に5カ所の地域包括支援センター及び2カ所の支所を設置し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるように総合的に支援するとともに、効果的な介護予防支援等を実施した。
包括的支援に関する経費 (介護保険課)	R3	133,598,000		
	R4	133,598,000		
	R5			
1806 施策0202	R2	74,240,000	73,551,918	市内に居住する70歳以上の高齢者を対象に、通院や買い物のほか、気軽に外出できる機会を増すための交通手段として、乗降時間や乗降場所の要望(デマンド)に対応することのできる乗合型タクシーによる移送サービスの実証実験を行った。
オンデマンド交通高齢者移送サービス事業 (高齢者福祉課)	R3	73,937,000		
	R4	74,240,000		
	R5			
2001 施策0202	R2	225,708,000	184,457,794	要支援認定を受けた被保険者や基本チェックリストの実施により対象となった被保険者の訪問型サービス・通所型サービス等の利用に対し、サービス費を支給した。
介護予防・生活支援サービス負担事業 (介護保険課)	R3	234,984,000		
	R4	244,642,000		
	R5			
2009 施策0202	R2	16,350,000	16,250,000	高齢者の在宅生活を支えるため、生活支援コーディネーターを配置し、多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制の支援を行った。また、日常生活圏域を担当する第2層生活支援コーディネーターについて、既に配置済みの西部南圏域に加え、令和2年度から西部北圏域に配置した。
生活支援体制整備事業 (介護保険課)	R3	16,350,000		
	R4	16,350,000		
	R5			
2010 施策0202	R2	5,022,000	4,881,360	認知症の初期における必要な医療と介護の導入・調整や家族支援を包括的、集中的に行う認知症初期集中支援チームを設置することにより、早期の診断・対応に向けた支援体制を構築するとともに、関係機関との連携を担う認知症地域支援推進員を配置した。
認知症総合支援事業 (介護保険課)	R3	5,022,000		
	R4	5,022,000		
	R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-3 障がいのある人の自立した生活を支援する



【4年間の取組方針】

障がい者の多様化するニーズに対応できるよう、個々の状況にあわせた障がい福祉サービスの充実や相談体制の拡充を図ります。また、障がい者の生活の自立支援や社会参加に向けた支援体制の整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
障がい者グループホーム利用者数 【重点指標】	障がい者福祉課	106人	119人	117人	112人	132人
障がい福祉サービス(就労支援)を利用する障がい者の民間企業などへの就職者数	障がい者福祉課	7人	16人	10人	15人	17人
障がい者相談件数	障がい者福祉課	4,676件	3,211件	3,619件	4,800件	4,900件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0222 施策0202	R2	830,619,000	973,651,029	障がい者が地域生活を続けていくために必要な福祉サービスを提供するとともに、補装具・日常生活用具給付等の自立支援給付を実施した。また、地域生活支援事業として、移動支援、障害者デイサービス、日中一時支援、訪問入浴等の生活支援事業を実施した。さらに、グループホームの入居者に対しては、家賃助成を行った。
障害者地域生活支援事業 (障がい者福祉課)	R3	833,037,000		
	R4	835,462,000		
	R5			
1177 施策0202	R2	46,317,000	50,980,916	成年後見制度に関するパンフレットを作成し、普及啓発を行うとともに、広報等で「ヘルプマーク」に関する周知や窓口での配布を行った。また、障がい者相談センター等を通じて、障がい者及びその家族等に対する相談業務を実施した。
障害者相談・制度利用促進事業 (障がい者福祉課)	R3	46,330,000		
	R4	46,343,000		
	R5			
1194 施策0202	R2	1,232,999,000	1,305,677,345	在宅での生活が困難な障がい者に生活支援をしていくため、施設入所サービスに係る介護給付を行ったほか、生活介護や就労支援サービス等、通所サービスに係る介護給付を行った。
障害者施設利用支援事業 (障がい者福祉課)	R3	1,236,668,000		
	R4	1,240,348,000		
	R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-4 生活の安定を確保して自立・就労を支援する



【4年間の取組方針】

地域共生社会の実現及び地域生活課題の解決に向け、市民の主体的な地域づくりへの参画を支援するとともに、関係機関との連携による総合的な相談支援体制の構築を進めます。また、生活困窮者などの生活の安定や自立支援などについて、状況に応じた包括的な支援を実施します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
ボランティアセンター登録者数	社会福祉課	1,948人	1,817人	1,650人	2,076人	2,158人
経済的自立により生活保護の廃止に至った件数	社会福祉課	21件	33件	20件	50件	60件
母子・父子自立支援員相談回数	子育て支援課	91回	101回	160回	290回	350回

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0189 施策0202	R2	3,434,000	3,363,606	保健福祉を取り巻く様々な環境の変化を踏まえ、保健福祉関連施策を総合的かつ計画的に進めるため、令和3年度から8年度までを計画期間とする成田市総合保健福祉計画を策定した。
総合保健福祉計画策定事業 (社会福祉課)	R3	232,000		
	R4	232,000		
	R5			
0248 施策0202	R2	39,080,000	40,200,683	ひとり親家庭等の児童が高等学校に入学または中学校卒業後直ちに就職する場合に保護者に祝金を支給した。また、ひとり親家庭等への医療費の助成について、助成方法及び自己負担額の見直しを行い、生活の安定に向けた支援の充実を図った。
母子・父子家庭支援事業 (子育て支援課)	R3	39,080,000		
	R4	39,080,000		
	R5			
1951 施策0202	R2	45,863,000	80,511,507	生活困窮者の経済的な自立を促進するため、自立相談支援・就労準備支援・家計改善支援を実施したほか、住居確保給付金の支給等を行った。
生活困窮者自立支援事業 (社会福祉課)	R3	45,863,000		
	R4	45,863,000		
	R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する



【4年間の取組方針】

安定して社会保険制度を利用できるよう関係機関と連携し、制度の周知に努めます。また、国民健康保険制度においては、安定した運用を図るとともに、医療費負担の削減に向け、特定健康診査の受診率向上やジェネリック医薬品の利用を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
特定健康診査受診率	保険年金課	32.8%	36.1%	27.8%	60.0%	60.0%
ジェネリック医薬品普及率	保険年金課	74.8%	77.3%	78.7%	80.0%	80.0%
年金相談件数	保険年金課	80件	52件	58件	100件	110件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0122	施策0202	R2	1,417,889,000	1,274,262,610	被保険者の経済的負担の軽減を図るため、一般会計から国民健康保険特別会計への繰り出しを行った。
国民健康保険特別会計 繰出金 (保険年金課)		R3	1,452,354,000		
		R4	1,483,461,000		
		R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-1 子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する



【4年間の取組方針】

健康増進計画に基づき、ライフステージに合わせた適切な健康づくりを推進します。また、予防接種による感染症予防、保健指導による生活習慣の改善、疾病の予防・早期発見、受動喫煙の防止に努めます。さらに、健康に関する知識や意識を深めるための健康教育や情報提供を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
予防接種率	健康増進課	92.9%	97.0%	103.5%	85.0%	85.0%
一般健康診査受診率	健康増進課	2.7%	2.2%	1.6%	3.6%	5.8%
結核・がん検診受診率	健康増進課	11.4%	11.1%	10.6%	12.6%	15.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0266 施策0203	R2	416,781,000	419,066,429	予防接種法による定期予防接種を医療機関に委託し実施し、令和2年10月からは新たに定期化されたロタウイルスワクチンの接種を開始した。また、コロナ禍におけるインフルエンザの同時流行が懸念されたため、インフルエンザ予防接種の助成対象者や助成額を拡大し実施した。
予防接種事業 (健康増進課)	R3	373,034,000		
	R4	373,034,000		
	R5			
0268 施策0203	R2	29,384,000	21,110,108	疾病の早期発見・早期治療、生活習慣の改善のため、身体計測・問診・尿検査・血圧・血液検査(肝機能、血糖、脂質で7項目及び市単独上乗せ検査として腎機能、貧血、HbA1cの7項目)などの各種健康診査を実施した。
健康診査事業 (健康増進課)	R3	29,384,000		
	R4	29,384,000		
	R5			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる(保健・医療・福祉)

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る



【4年間の取組方針】

市民が安心して医療サービスを受けられるよう、医師及び看護師の確保を進めるとともに、医療と介護の連携を推進し、地域医療体制の充実を図ります。また、国際医療福祉大学成田病院と地域の医療機関の連携を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
修学資金貸付制度による市内病院への看護師等就職者数【重点指標】	健康増進課	57人	71人	73人	120人	120人
訪問看護サービス利用者数【重点指標】	健康増進課	174人	202人	235人	350人	560人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0262 施策0203	R2	512,694,000	604,888,437	救急医療体制を維持するため負担金等を交付し、地域医療の円滑な推進を図った。また、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、治療を行ってきた成田赤十字病院及び国際医療福祉大学成田病院に対し、感染症対策医療体制特別助成金を交付した。また、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図った。
地域医療対策事業 (健康増進課)	R3	467,440,000		
	R4	497,440,000		
	R5			
1693 施策0203	R2	7,866,000	7,925,683	医療や健康状況の悩みなどの相談に応じる通話無料のテレホンサービスとして、24時間365日、電話相談を受け付け、医師や看護師、心理カウンセラーなどの専門家による医療、介護などについてのアドバイスをを行った。
医療相談ほっとライン事業 (健康増進課)	R3	7,866,000		
	R4	7,866,000		
	R5			
1963 施策0203	R2	24,554,000	16,025,491	国際医療福祉大学及び附属病院について必要な支援を行うとともに、国家戦略特区の提案2事項について新たに認定を受けた。(1.NPO法人の設立手続きの迅速化、2.海外大学卒業外国人留学生の就職活動継続に係る在留資格に関する特例)
国家戦略特区推進事業 (国家戦略特区推進課)	R3	5,918,000		
	R4	5,918,000		
	R5			
1985 施策0203	R2	4,370,000	3,369,204	在宅医療・介護連携支援センターにて、在宅医療実施状況リストの作成及び関係機関への配布や医療・介護関係機関との会議開催を通じて市の現状の情報共有を図った。更に、令和2年度はコロナ禍でも関係者間の連携が図れるよう多職種研修にオンラインを取り入れ連携推進を図った。
在宅医療・介護連携推進事業 (健康増進課)	R3	4,870,000		
	R4	4,370,000		
	R5			
2048 施策0203	R2	420,000	420,000	骨髄等移植ドナー及びドナーを雇用する事業者でドナー休暇制度を設けているものに対し助成金を交付することにより、ドナーの経済的負担の軽減及びドナー休暇制度の導入を促進するとともに、末梢血管細胞の移植及び骨髄等の提供を希望する者の登録の推進を図った。(助成件数 ドナー3人)
骨髄移植ドナー支援事業 (健康増進課)	R3	420,000		
	R4	420,000		
	R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-1 成田の未来をつくる教育を推進する



【4年間の取組方針】

子どもたちが社会を生き抜く力を育み、グローバル化に対応できるよう、人的支援やICT環境の整備等による教育環境の充実を図ります。また、様々な困難を抱えている子どもたちの個々の状況に応じたきめ細かな支援を行うため、教育相談員等を配置するなど、社会の変化に対応した教育を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
タブレット端末の導入校数	教育総務課	9校	20校	34校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)
親子方式による給食施設の整備箇所数	学校給食センター	3箇所	4箇所	4箇所	7箇所	8箇所
教育相談員配置校数	教育指導課	12校	12校	12校	16校	17校

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0456、0461 施策0301	R2	102,253,000	1,027,198,844	「GIGAスクール構想」の理念に基づき、主体的・対話的で深い学びを実現し、児童生徒の情報活用能力の育成に必要なICT(情報通信技術)環境を推進するため、児童生徒1人1台の学習用端末を整備するとともに、学校における高速ネットワーク環境の整備を行った。
小・中学校教育用コンピュータ整備事業 (教育総務課)	R3	108,510,000		
	R4	113,310,000		
	R5			
0485 施策0301	R2	142,068,000	50,551,012	学校給食施設の整備計画に基づき、親子方式による5番目の給食施設として平成小学校学校給食共同調理場の建設工事を開始するとともに、学校給食センター本所・玉造分所の再整備に向けた基本計画を策定した。
学校給食施設整備事業 (学校給食センター)	R3	710,576,000		
	R4	96,698,000		
	R5			
0515 施策0301	R2	46,137,000	54,923,335	教育の充実と振興を図るため、教育関係職員の研修及び校内授業の支援並びに特別支援教育に関する業務を行う教育センターの運営を行った。令和2年度は、GIGAスクール構想の実現のため、Wi-Fi環境が整っていない家庭においてもオンライン学習を可能とするためのインターネット通信機器を整備するとともに、障がいのある児童生徒がタブレット端末の使用にあたって必要となる入出力支援装置を導入した。また、全校を対象にGIGAスクールサポーターによる教員研修を実施した。
教育センター運営事業 (教育指導課)	R3	46,037,000		
	R4	46,037,000		
	R5			
1893,2034 施策0301	R2	4,969,839,000	2,006,122,908	学校規模の適正化等を図るため、大栄地区内の小学校5校と中学校を統合した義務教育学校の「大栄みらい学園」の建設工事等を実施した。
大栄地区小中一体型校舎建設事業 (学校施設課)	R3	52,862,000		
	R4	228,430,000		
	R5			

主要事業執行状況(基本目標順)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
2076、2077	施策0301	R2	9,661,000	9,357,700	学校施設の老朽化の対応や様々な社会的要請に対する機能を確保しつつ、中長期的な維持管理にかかる経費の縮減や、予算の平準化を図るための計画となる長寿命化計画を策定した。
小中学校長寿命化改良事業 (学校施設課)		R3	108,969,000		
		R4	1,513,388,000		
		R5			
2083、2084	施策0301	R2	209,544,000	187,402,600	特別教室(理科室、家庭科室等)に空調設備が整備されていない小中学校に空調設備を整備し、教育環境の改善を図った。令和2年度は中学校6校の空調設備整備工事等を行った。
小中学校特別教室空調設備整備事業 (学校施設課)		R3	216,314,000		
		R4	0		
		R5			
2097	施策0301	R2	35,071,000	10,589,942	平成小学校区の児童数増加による教室不足に対応するため、校舎の増築を行うもので、令和2年度は増築工事の基本設計及び地質調査を行うとともに、実施設計に着手した。
平成小学校増築事業 (学校施設課)		R3	221,106,000		
		R4	771,728,000		
		R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-2 学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる



【4年間の取組方針】

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、子どもたちの健全な成長を支え、学校と地域が連携・協働する学校支援活動を推進し、地域で子どもを育む環境づくりを進めます。また、地域の人材を活用するなど家庭教育支援を充実させ、家庭の教育力の向上に取り組みます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
学校支援のための地域コーディネーター数	生涯学習課	13人	14人	15人	23人	29人 (全校配置)
家庭教育学級参加者数	生涯学習課	10,393人	10,028人	0人	10,500人	11,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1781 施策0301	R2	8,543,000	591,341	新型コロナウイルス感染症の影響により家庭教育学級の開催は中止となったが、子育て学習講座及び思春期子育て講座を開催した。
家庭教育学級開催事業 (生涯学習課)	R3	8,543,000		
	R4	8,543,000		
	R5			
1954 施策0301	R2	3,049,000	829,513	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てることが重要であり、これまでの地域が参画するボランティア活動をさらに発展させて組織的なものとし、より効果的に学校の支援を図った。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、活動に制限を設けながら15校で実施し、学校教育及び地域の教育力の充実に努めた。
学校支援地域本部事業 (生涯学習課)	R3	3,159,000		
	R4	3,304,000		
	R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-3 幼児教育を推進する



【4年間の取組方針】

大栄幼稚園の適切な運営・管理を行うとともに、私立幼稚園への支援を進め、幼児教育環境の更なる充実に努めます。また、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
幼稚園在籍者数	保育課	1,949人	1,733人	1,583人	2,000人	2,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1268	施策0301	R2	59,462,000	53,371,202	幼児教育と子育て支援により家庭における幼児期の教育を支援するため、大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興を図った。
大栄幼稚園管理運営事業 (保育課)		R3	63,042,000		
		R4	111,753,000		
		R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

3-1-4 青少年を健全に育成する



【4年間の取組方針】

青少年の健やかな成長と自立を促すため、地域社会や関係団体と連携を図り、自然体験や社会体験、ボランティア体験など様々な機会を提供して、青少年健全育成活動の普及・啓発に取り組みます。また、地域の参画を得て、子どもの安全・安心な居場所づくりの推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
青少年育成団体主催行事への児童生徒参加者数	生涯学習課	2,248人	2,380人	3人	3,000人	3,500人
放課後子ども教室参加児童数	生涯学習課	3,501人	4,430人	0人	4,600人	5,400人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1905	施策0301	R2	12,355,000	1,763,891	青少年の健全な育成を図るため、育成団体4団体に対する補助を行った。
青少年健全育成事業 (生涯学習課)		R3	12,355,000		
		R4	15,366,000		
		R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-1 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

市民が生涯にわたり学ぶことができる環境の整備や学習機会の充実を図るとともに、学習成果を地域活動につなげるための仕組みづくりを促進します。また、大学や高等学校との連携により、講演会や講座の開催などを通じて、生涯学習の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
生涯大学院の入学者数	生涯学習課	47人	52人	34人	100人	100人
市民の図書館利用登録率	図書館	28.8%	27.9%	23.6%	29.0%	30.0%
公民館講座延べ参加者数	公民館	5,444人	4,534人	391人	5,800人	6,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1269 施策0302	R2	141,095,000	141,373,380	本館と公津の杜分館を中心に市内の公民館図書室等を結び、資料の貸出やレファレンス、子どもの読書活動推進事業、障がい者サービスなどの図書館サービスを市内全域で展開した。緊急事態宣言下での臨時休館中も、図書宅配便などのサービスに加え、臨時に子ども図書便サービスを実施するなど、図書館事業の継続を図った。
図書館事業 (図書館)	R3	141,095,000		
	R4	141,095,000		
	R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-2 成田の地域文化や伝統を学ぶ



【4年間の取組方針】

文化や芸術などに触れ合う機会を市民に提供するとともに、市民や文化団体が文化芸術活動を行いやすい環境の整備に努めます。また、地域の歴史や伝統文化の継承、指定文化財の保存・活用を通じて、地域文化や伝統への理解を深めるとともに、成田の伝統文化を国内外に発信します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民1人当たりの文化施設等における年間文化芸術活動回数	文化国際課	4.1回	3.9回	1.4回	4.2回	4.5回
史跡めぐり・歴史講演会等への参加者数	生涯学習課	404人	278人	20人	450人	500人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1890 施策0302	R2	131,211,000	92,262,309	新型コロナウイルス感染症への対策を講じた中で、地元の音楽家によるスカイタウンコンサートや一流の演奏家を招いてのコンサート、市民から出品者を募って作品を展示した「手作りクリスマス展」や「手作りのおひなさま展」、収蔵作品を紹介する浮世絵展など、文化の振興となる事業を展開した。
文化芸術センター管理運営事業 (文化国際課)	R3	132,152,000		
	R4	132,152,000		
	R5			
1907 施策0302	R2	2,704,000	1,724,438	地域の歴史や文化財に対する理解と関心を深めるため、歴史講演会を実施した。(史跡めぐり、博物館めぐりは中止となった。)また、市内の文化財、伝統行事等を記した「成田市市の文化財」の発行等を行った。
文化財保護啓発事業 (生涯学習課)	R3	2,704,000		
	R4	2,704,000		
	R5			
2078 施策0302	R2	108,335,000	156,047,100	市内に分散して保管している資料をまとめて管理・保管する他、旧下総町ゆかりの資料を展示するため、旧滑河小学校の校舎を改修し、文化財保存展示施設として整備した。
文化財保存展示施設整備事業 (生涯学習課)	R3	62,145,000		
	R4	2,967,000		
	R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる



【4年間の取組方針】

市民が自発的に様々な形でスポーツ活動に取り組めるよう、「する」「みる」「ささえる」の、どの立場からでも参加できるイベントを開催します。また、スポーツ活動を支える団体や人材を支援し、地域・団体・市民が協働できるよう、スポーツを通じた地域づくりを推進するとともに、多様化するニーズに対応したスポーツ環境の充実に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
各種スポーツイベント参加者数	スポーツ振興課	22,756人	31,314人	0人	23,500人	24,500人
総合型地域スポーツクラブ数	スポーツ振興課	1団体	1団体	2団体	2団体	3団体
スポーツ施設利用者数	スポーツ振興課	107万人	99万人	54万人	108万人	109万人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0630 施策0302	R2	106,869,000	211,838,880	遠山スポーツ広場の拡張整備及び北羽鳥多目的広場のトイレ改修工事を行った。
スポーツ広場等整備事業 (公園緑地課)	R3	25,463,000		
	R4	0		
	R5			
0635 施策0302	R2	171,418,000	1,055,554,450	中台運動公園において水泳プールの改修工事等を行った。また、大谷津運動公園において、野球場の内野整備工事を行った。
運動公園等整備事業 (公園緑地課)	R3	128,554,000		
	R4	0		
	R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-1 国際理解を促進する



【4年間の取組方針】

英語教育に関して、授業内容や指導方法の充実を図るとともに、多文化理解の機会をより多く提供します。また、外国人に対し、日常生活への適応を図ることができるよう総合相談窓口などにより支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人英語講師配置校数	教育指導課	34校 (全校配置)	34校 (全校配置)	34校 (全校配置)	29校 (全校配置)	29校 (全校配置)
小中学生のアンケート「英語の学習が好きですか」で「はい」の割合 【重点指標】	教育指導課	84.8%	83.9%	83.7%	88.0%	88.0%
成人式のアンケート「外国人に話しかけられたら応えてあげますか」で「はい」の割合	教育指導課	90.0%	91.0%	—	92.0%	92.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0511 施策0303	R2	183,111,000	204,622,975	全ての小中義務教育学校に外国人英語講師を配置、教育委員会内に主任外国人英語講師を配置した。また、小中学校英語教育に関する検討委員会や外国人英語講師研修会、小中学校英語研修会等を開催し、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成に努めた。
英語科研究推進事業 (教育指導課)	R3	172,591,000		
	R4	172,591,000		
	R5			
1548 施策0303	R2	13,979,000	12,361,601	外国人児童生徒に対して適切な日本語指導を行うとともに、外国人保護者に対しての通知文の翻訳や、保護者面談の通訳等を行った。
日本語教育補助員配置事業 (教育指導課)	R3	13,489,000		
	R4	13,489,000		
	R5			

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む(教育・文化)

3-3 国際性豊かなまちづくり

3-3-2 国際交流を推進する



【4年間の取組方針】

本市の友好・姉妹都市との交流を深めます。また、成田市国際交流協会の活動に対する市民の参加を促すとともに、国際交流イベントなどを通じて外国人と共に暮らせるまちづくりを進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人交流イベント参加者数 (国際交流協会)	文化国際課	343人	355人	24人	550人	650人
国際市民フェスティバル参加者数	文化国際課	2,000人	3,000人	0人	4,600人	4,700人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0022 施策0303	R2	25,578,000	1,861,162	新型コロナウイルス感染症の影響により、人的交流を伴う事業は実施できなかったが、アメリカ・サンブルーノ市や台湾・桃園市とは市長同士のオンライン会談やSNSを通じて、お互いのまち、市民への配慮、励ましの思いを共有したほか、中国・咸陽市と台湾・桃園市よりマスクや防護服などの寄贈があった。
国際交流事業 (文化国際課)	R3	22,906,000		
	R4	24,602,000		
	R5			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-1 空港を生かしたまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

成田空港の更なる機能強化や広域道路ネットワークを生かした、物流・空港関連産業の集積や、国家戦略特区を活用した先端産業の集積など、空港と周辺地域が持つポテンシャルを十分に活用したまちづくりを進めるとともに、成田空港の更なる機能強化に伴う人口増加に適切に対応するため、新たな都市基盤整備の取組みを積極的に推進します。また、MICEの誘致を図るとともに、民間活力によるMICE施設の建設を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
MICE開催件数	観光プロモーション課	12件	2件	2件	15件	17件
先端産業集積件数(延べ件数) 【重点指標】	国家戦略特区推進課	0件	0件	0件	1件	3件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1962 施策0401	R2	1,740,000	1,454,897	本市に近い規模の地方の医療産業集積地を訪問し、医療産業集積が実現するまでの経緯と呼び水になった要素を明らかにして、本市が今後行うべき事項を整理した。
産業集積推進事業 (国家戦略特区推進課)	R3	1,740,000		
	R4	1,740,000		
	R5			
2060 施策0401	R2	10,000,000	5,512,100	新たなまちづくりを推進するにあたり、(仮称)吉倉駅及び(仮称)土屋駅の設置に向けて新駅設置需要予測調査を実施した。また、(仮称)吉倉駅の施設規模や概算の事業費などを把握し、事業の妥当性や新駅設置の実現性を測る資料とすることを目的に、設置検討調査を実施した。
まちづくり戦略推進事業 (企画政策課)	R3	0		
	R4	0		
	R5			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり

4-1-2 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する



【4年間の取組方針】

2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、事前キャンプの受入れをはじめ、聖火リレーやホストタウン関連イベントなどを実施するとともに、その後も成田国際空港を擁する本市の特性を生かし、国内外のスポーツイベントや事前キャンプ等を積極的に誘致します。また、訪日外国人旅行者やLCCを利用する国内旅行者などをターゲットに、成田の魅力を発信し、成田ブランドの一層の推進を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
誘致したスポーツ大会等の参加者数【重点指標】	スポーツ振興課	13,782人	26,034人	0人	14,000人	15,000人
観光入込客数【重点指標】	観光プロモーション課	1,590万人	1,574万人	1,075万人	1,700万人	1,800万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1901	施策0401	R2	85,644,000	115,402,051	成田市御案内人 市川海老蔵丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力をSNSなどにより発信するとともに、オンラインなどでのイベント出演や観光客向けに新型コロナウイルス感染症予防へのコメント発信などを実施した。また、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金(納税)制度への関心の高まりを活用し、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、新たな返礼品の掘り起こしのため、新規協力事業者の募集を強化し、返礼品及び事業者数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
成田ブランド推進戦略事業 (観光プロモーション課)		R3	86,243,000		
		R4	86,303,000		
		R5			
1988	施策0401	R2	90,156,000	7,432,728	東京2020オリンピック・パラリンピック以降も持続可能なスポーツツーリズム推進の実現に向けた「成田市スポーツツーリズム推進戦略」に則った事業推進を行った。特に、事前キャンプを行ったアイルランドとのホストタウン事業や都市ボランティアの育成などに取り組んだ。
スポーツツーリズム推進事業 (スポーツ振興課)		R3	10,156,000		
		R4	10,156,000		
		R5			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-1 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る



【4年間の取組方針】

「成田らしさ」を生かした、にぎわいやおもてなしの空間を持った魅力あるまちづくりを進めるとともに、誰もが安心して暮らしやすい市街地の形成に努めます。また、(仮称)吉倉駅や大学病院を核として、地域特性を生かしたまちづくりを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市域全体のうち市街地内の建築物割合	都市計画課	83.7%	84.2%	73.0%	85.0%	87.0%
地区計画の決定数	都市計画課	14地区	15地区	15地区	17地区	19地区

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0413 施策0402 都市計画策定事業 (都市計画課)	R2	3,885,000	1,958,225	千葉県が定める都市計画区域マスタープランの変更手続き(公聴会の開催等)を進めるとともに、県が定める航空機騒音障害防止地区等の変更内容を踏まえ、変更により影響を受ける区域に係る用途地域や地区計画に関する都市計画の見直しを進めた。
	R3	589,000		
	R4	584,000		
	R5			
0416 施策0402 建築指導に関する経費 (建築住宅課)	R2	4,916,000	6,040,009	健全な都市の発展、良好な居住環境の形成等を目指し、地域に密着したきめ細やかな建築行政を推進した。令和2年度から特定行政庁に移行し、基準の指定・運用・実行、建築基準法による確認、検査、許認可、違反指導等の全ての建築行政の業務を市が所管し、市民サービスの向上と手続きの迅速化を図った。
	R3	3,106,000		
	R4	3,076,000		
	R5			
0418 施策0402 JR・京成成田駅参道口 地区整備事業 (市街地整備課)	R2	12,386,000	3,389,100	京成成田駅参道口地区基本構想詳細検討業務として、JR成田駅・京成成田駅の参道口を一つの交通結節点とした場合の公共交通空間のあり方としてバスの乗降機能を中心に、機能の集約及び分担等の詳細検討を実施した。
	R3	0		
	R4	0		
	R5			
2044 施策0402 公共交通計画策定事業 (都市計画課)	R2	6,601,000	2,938,500	相互補完型のまちづくりの実現を目指し、地域の望ましい公共交通のあり方や方向性を示す地域公共交通計画を策定するための検討を行った。また、計画に位置付ける施策や事業の検討を進めるとともに、法改正に伴う内容の精査を行った。
	R3	283,000		
	R4	283,000		
	R5			
2086 施策0402 吉倉地区周辺まちづくり 事業 (市街地整備課)	R2	11,000,000	15,479,200	新たなまちづくりの実現に向けて、区画整理の概略設計などを行ったほか、構想区域内の権利者を対象とした説明会や、吉倉区をはじめとする地元区において勉強会を開催し、事業への合意形成に向けて取り組んだ。
	R3	0		
	R4	0		
	R5			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える



【4年間の取組方針】

「成田市幹線道路網整備計画」に基づき、成田空港の更なる機能強化を見据えた幹線道路の整備を推進していくとともに、「橋梁(りょう)長寿命化修繕計画」に基づいて、橋りょうの計画的な修繕工事を実施します。また、市内の交通便利性の向上を図るため、「地域公共交通網形成計画」を策定し、持続可能な公共交通網の構築を目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
幹線道路整備完了路線数	土木課	3路線	3路線	3路線	14路線	23路線
コミュニティバスの利用者数	交通防犯課	224,659人	223,027人	165,304人	240,000人	252,000人
橋りょう長寿命化修繕工事実施数	道路管理課	52橋	58橋	63橋	102橋	145橋

主要事業執行状況

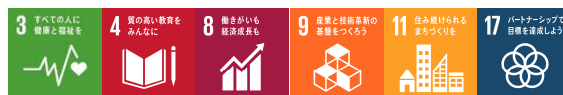
(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0387 施策0402	R2	639,984,000	853,306,064	国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し、市内各地区の連携機能の強化を図った。また、歩道及び車道における自転車通行帯整備工事を実施した。 (幹線道路網整備計画による整備済延長12,117m)
幹線道路整備事業 (土木課)	R3	669,984,000		
	R4	692,984,000		
	R5			
0398 施策0402	R2	490,610,000	469,776,382	生活基盤となる道路の安全を維持するため、道路施設の修繕を行うとともに、舗装修繕計画、道路標識修繕計画及び道路照明LED化計画に基づき修繕工事及びLED更新を行った。また、トンネル及び門型標識について、定期点検結果をもとに長寿命化修繕計画を策定した。
道路等補修事業 (道路管理課)	R3	467,325,000		
	R4	247,287,000		
	R5			
0399 施策0402	R2	330,000,000	227,604,848	市が管理する232橋について、令和元年度に見直しを行った橋梁長寿命化修繕計画に基づく修繕工事等を実施した。
橋りょう補修事業 (道路管理課)	R3	403,674,000		
	R4	401,331,000		
	R5			
0400 施策0402	R2	163,452,000	156,471,105	市が管理する道路施設等について、路面の清掃のほか道路照明や駅自由通路の管理、エレベーター等の点検を行い、施設の良好な維持管理に努めた。
道路施設等管理事業 (道路管理課)	R3	163,452,000		
	R4	163,452,000		
	R5			
0678 施策0402	R2	157,547,000	154,200,986	市内の騒音地域や交通不便地区から市街地へコミュニティバスを運行し、市民の交通便利性の向上を図った。
コミュニティバス運行事業 (交通防犯課)	R3	157,547,000		
	R4	157,547,000		
	R5			

第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる(空港・都市基盤)

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-3 大学を活用したまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

国際医療福祉大学との連携体制の充実を図り、保健・医療・福祉の複数分野にまたがる専門的な知識や技術、人材をまちづくりに積極的に活用します。また、附属病院と連携した医療関連産業の集積などを通して、新たな都市基盤整備を積極的に推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
国際医療福祉大学との連携事業数	国家戦略特区推進課	32件	38件	47件	40件	50件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0450	施策0402	R2	2,086,000	1,465,953	高等教育等の機会均等と経済的負担の軽減を図るとともに、教育の振興に資するため、教育資金利子補給金を交付(148件)した。
教育資金利子補給事業 (教育総務課)		R3	2,086,000		
		R4	2,086,000		
		R5			
1963	施策0203	R2	24,554,000	16,025,491	国際医療福祉大学及び附属病院について必要な支援を行うとともに、国家戦略特区の提案2事項について新たに認定を受けた。(1.NPO法人の設立手続きの迅速化、2.海外大学卒業外国人留学生の就職活動継続に係る在留資格に関する特例)
国家戦略特区推進事業 (再掲) (国家戦略特区推進課)		R3	5,918,000		
		R4	5,918,000		
		R5			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-1 成田特有の観光資源の更なる活用を図る



【4年間の取組方針】

本市の強みである成田山新勝寺や歌舞伎などの伝統芸能をはじめとする既存の観光資源を生かすとともに、新たな観光資源を発掘することにより各種事業を展開し、国内外に向けた観光PRなどを推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
観光入込客数(再掲)【重点指標】	観光プロモーション課	1,590万人	1,574万人	1,075万人	1,700万人	1,800万人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0314	施策0501	R2	39,280,000	17,397,783	新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、入込客数が減少しているが、通年型観光地として四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、観光番組の放送及び各種観光キャンペーンを実施し、成田の観光をPRするとともに、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを行った。
観光PR事業 (観光プロモーション課)		R3	25,256,000		
		R4	25,256,000		
		R5			
0326	施策0501	R2	55,158,000	7,248,676	「成田伝統芸能まつり」や「成田エアポートツーデーマーチ」は中止となったが、例年、成田伝統芸能まつりと同時に開催している観光キャラクターイベント「ご当地キャラ成田詣」については、クラウドファンディングを活用し、インターネット上でのライブ配信と事前予約制の現地観覧により実施することができた。
観光に関する経費 (観光プロモーション課)		R3	55,125,000		
		R4	54,525,000		
		R5			
1901	施策0401	R2	85,644,000	115,402,051	成田市御案内人 市川海老蔵氏のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力をSNSなどにより発信するとともに、オンラインなどでのイベント出演や観光客向けに新型コロナウイルス感染症予防へのコメント発信などを実施した。また、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金(納税)制度への関心の高まりを活用し、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、新たな返礼品の掘り起こしのため、新規協力事業者の募集を強化し、返礼品及び事業者数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
成田ブランド推進戦略事業(再掲) (観光プロモーション課)		R3	86,243,000		
		R4	86,303,000		
		R5			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり

5-1-2 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する



【4年間の取組方針】

訪日外国人旅行者が気軽に訪れ、快適に過ごせる環境整備に努めます。さらに、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、ハード・ソフト両面において国内外からの観光客の受入れ体制を充実し、「来成」を促進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
外国人宿泊者数【重点指標】	観光プロモーション課	200万人	222万人	52万人	250万人	275万人
成田国際空港ビジット・ジャパン案内 所利用者数	観光プロモーション課	41万人	39万人	1万人	55万人	57万人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1799 施策0501	R2	8,261,000	1,720,000	コロナ収束後の訪日旅行再開を見据えて、日本政府観光局(JNTO)主催のタイ及びマレーシアのオンライン商談会に参加し、現地バイヤーに対して本市のプロモーションを行った。
国際観光振興事業 (観光プロモーション課)	R3	10,335,000		
	R4	8,261,000		
	R5			
1901 施策0401	R2	85,644,000	115,402,051	成田市御案内人 市川海老蔵丈のブランド力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力をSNSなどにより発信するとともに、オンラインなどでのイベント出演や観光客向けに新型コロナウイルス感染症予防へのコメント発信などを実施した。また、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金(納税)制度への関心の高まりを活用し、本市の魅力ある特産品等を返礼品として送付したほか、新たな返礼品の掘り起こしのため、新規協力事業者の募集を強化し、返礼品及び事業者数を増やすことにより、本市の魅力発信を行った。
成田ブランド推進戦略 事業(再掲) (観光プロモーション課)	R3	86,243,000		
	R4	86,303,000		
	R5			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-1 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ



【4年間の取組方針】

優良農地の保全や計画的な農業基盤の整備により、農業生産性の向上に取り組むほか、農地や森林の多面的機能の維持、印旛沼の漁業資源の確保など、農林水産資源の維持管理に対する取組みを継続的に支援します。また、「都市農村交流」などによる農村振興を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
農道・排水路整備率	農政課	農道 67.9% 排水路 82.3%	農道 68.4% 排水路 82.6%	農道 69% 排水路 82.7%	農道 74.0% 排水路 84.0%	農道 78.0% 排水路 85.0%
森林保全管理実施面積	農政課	13.7ha	15.6ha	20.1ha	21.9ha	21.9ha
農業イベント参加者数	農政課	2,984人	2,492人	339人	5,500人	5,500人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1550 施策0502	R2	101,030,000	109,999,748	土地改良区の健全な運営と事業の推進を図ることにより、農地保全と農業基盤整備を推進するため、土地改良事業及び排水施設の維持管理事業等に係る経費を助成した。
土地改良区振興事業 (農政課)	R3	99,802,000		
	R4	95,253,000		
	R5			
1793 施策0502	R2	8,512,000	16,614,726	森林造成を計画的、効果的に推進し、資源としての森林の整備を行い、森林の有する多面的機能の高度発揮と地域社会の健全な発展を図った。令和2年度は、令和元年の台風による甚大な被害を踏まえ、道路や電線などの重要インフラ施設付近の森林整備を行う事前準備として、市内各所の森林の被害率や樹種等の現況調査を実施し、整備箇所の選定を行った。また、森林環境譲与税について、基金への積立を行った。
森林保全事業 (農政課)	R3	8,512,000		
	R4	11,928,000		
	R5			
1856 施策0502	R2	89,776,000	76,546,476	農業者や地域住民の参画を得て、資源(農地・農道・農業用水路等)の適切な保全管理を行うために地域共同で行う取組に対し、交付金を交付することにより活動を促進し、良好な農村環境の保全を図った。令和2年度は、新たに事業を開始した2組織を含め、29組織に対し交付した。
農地・水保全管理事業 (農政課)	R3	89,776,000		
	R4	89,776,000		
	R5			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり

5-2-2 安定した農業経営を支援する

【4年間の取組方針】

農業センターなどを通じた農地の集積・集約化を促進し、担い手農家の確保・育成や耕作放棄地の解消に向け、農業関係機関・団体が一体となった活動の推進を図ります。また、経営の効率化や生産性の向上を目指す取組みを支援し、農産物のブランド化や輸出の促進、畜産振興などを支援することで、魅力のある持続可能な農業を実現し農業振興を図ります。

【まちづくり指標】



指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
担い手農家への農地集積率	農政課	33.6%	37.9%	38.4%	50.6%	57.3%
新規就農者数(H28～延べ数)	農政課	36人	46人	51人	160人	240人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1798	施策0502	R2	14,909,000	16,518,858	畜産振興事業 (農政課) 薬剤配布、家畜に対する予防接種を実施するとともに、生産者団体の運営費や家畜改良経費等に対する補助を行った。令和2年度は、CSF(豚熱)及びPED(豚流行性下痢)について、と畜場での交差感染が危惧されたことから、入退場時の消毒を効果的・効率的に行う施設を新たに設置するために、シャワー室等の解体を行った。
		R3	7,737,000		
		R4	7,737,000		
		R5			
1896	施策0502	R2	12,000,000	4,500,000	新規就農者支援事業 (農政課) 持続可能な力強い農業の実現に向けて、青年新規就農者などの次世代を担う農業者を支援するため、農業次世代投資事業経営開始型を活用し、新規就農者(個人1件、夫婦型1件)に対して資金の交付を行った。
		R3	12,000,000		
		R4	12,000,000		
		R5			
1964	施策0502	R2	5,798,000	703,100	農地集積・集約化対策事業 (農政課) 農地中間管理機構にまとめた農地を貸し付けた地域や農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付した。 (地域集積協力金、経営転換協力金、耕作者集積協力金)
		R3	5,798,000		
		R4	5,798,000		
		R5			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 商工業の活性化を図る

【4年間の取組方針】

中小企業の経営の安定化と強化を図るとともに、創業支援や企業誘致の促進を行い、地域経済の活性化や雇用の創出を図ります。また、成田国際空港の隣接地へ卸売市場の移転再整備を行うとともに、その立地特性を生かした輸出拠点化を推進します。



【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
中小企業資金融資件数	商工課	187件	244件	102件	355件	360件
新規企業誘致件数 (H28～延べ数)【重点指標】	商工課	1件	1件	2件	8件	15件
新規起業件数	商工課	24件	17件	19件	29件	34件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0303 施策0503	R2	1,275,067,000	1,267,928,751	中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、利子補給を行った。また、日本政策金融公庫から融資を受けた中小企業者に対して、利子補給を行った。
中小企業資金融資事業 (商工課)	R3	1,275,067,000		
	R4	1,275,067,000		
	R5			
0736 施策0503	R2	375,988,000	5,324,507,896	従来の市場機能に加え、衛生管理の整った加工施設や日本初のワンストップ輸出拠点機能等を有する「新生成田市場」の開場に向けて、本体棟等の建設工事を実施するとともに、新市場の管理運営体制の構築、市場関連施設の整備及び運営等の検討を行った。
施設整備事業 (卸売市場)	R3	207,169,000		
	R4	0		
	R5			
2022 施策0503	R2	5,000,000	4,996,816	市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーを開催(会場及びオンライン)するとともに、企業と県内外の学生等の若者との雇用のマッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援した。
中小企業若手人材確保 支援事業 (商工課)	R3	5,000,000		
	R4	5,000,000		
	R5			

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる(産業振興)

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-2 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える



【4年間の取組方針】

求職者に対する就業機会の拡大と就業条件の向上のために必要な知識・技術の習得支援を促進します。また、関係機関と連携を図りながら、就業情報を迅速に提供するとともに、多様な人材が就業しやすい労働環境の整備を支援します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
資格取得講習会受講者の資格取得率	商工課	89%	87.5%	96.5%	95%	100%
求人情報システムによる雇用創出数(H28～延べ数)	商工課	38件	42件	43件	100件	240件
マザーズコーナー利用者の就職件数(H28～延べ数)	商工課	468件	614件	744件	1,040件	1,560件

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0289	施策0503	R2	7,459,000	3,360,700	高年齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対して、その賃金の一部を奨励金として交付した。(13事業所)
雇用促進奨励金交付事業 (商工課)		R3	7,459,000		
		R4	7,459,000		
		R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-1 人権が尊重され男女が共に参画する社会をつくる



【4年間の取組方針】

市民一人ひとりの人権尊重の意識を高め、女性、高齢者、外国人の方など全ての人々の基本的人権が尊重され、平和で心豊かな社会を実現できるよう啓発活動に努めます。また、男女共同参画社会の実現に向け、男女が共に参画できる社会環境の整備を推進します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
男女共同参画講座参加人数	市民協働課	425人	471人	130人(※)	500人	500人
女性のための相談件数	市民協働課	177件	171件	155件	190件	210件
人権教室の開催回数	市民協働課	4回	4回	0回	8回	8回

(※) YouTubeによる動画配信とし、その閲覧数を参加人数とし7

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1960 施策0601	R2	2,827,000	2,728,150	男女共同参画社会の形成を促進するため、市民の男女共同参画に関する自主的な学習及び活動の場の提供、及び情報発信を行う施設として、男女共同参画センターの運営を行った。
男女共同参画センター 運営事業 (市民協働課)	R3	2,827,000		
	R4	2,827,000		
	R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化する



【4年間の取組方針】

少子高齢化やライフスタイルの多様化などの社会環境の変化を踏まえながら、誰もがそれぞれの立場で参加し、様々な主体が役割を発揮することができる、地域の特性にあったコミュニティづくりの環境整備を進めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
自治組織への加入率	市民協働課	50.6%	49.4%	49.2%	55.0%	62.0%
コミュニティセンターの利用率 (公津の杜、三里塚)	市民協働課	公津の杜 48.8% 三里塚 12.4%	公津の杜 46.7% 三里塚 13.7%	公津の杜 32.9% 三里塚 9.9%	公津の杜 50.0% 三里塚 25.0%	公津の杜 52.0% 三里塚 30.0%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0130 施策0601	R2	39,886,000	23,528,011	地域団体が実施したコミュニティ活動に対し補助を行うことにより、コミュニティ活動の促進を図るとともに、地域活動団体が活動中に起きた事故などに対して住民活動総合災害補償制度に基づく補償を行った。
地域コミュニティ推進事業 (市民協働課)	R3	39,886,000		
	R4	39,886,000		
	R5			
2032 施策0601	R2	85,721,000	88,097,838	地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流の場として、公津の杜コミュニティセンター及び三里塚コミュニティセンターにおいて、指定管理者による企画事業等を実施するとともに、施設の適正な管理運営を行った。
コミュニティセンター管理運営事業 (市民協働課)	R3	85,721,000		
	R4	85,721,000		
	R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる



【4年間の取組方針】

「成田市協働推進の基本指針」に基づいて、市民と行政がともに協働して、地域の課題解決に向けた取組みを支援するとともに、市民協働についての意識醸成を図り、市民参加型のまちづくりを目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民との協働事業数	市民協働課	15事業	17事業	18事業	20事業	25事業
市民参加型ワークショップ参加者数	企画政策課	43人	79人	0人	170人	210人

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
1851 施策0601	R2	150,000	100,000	市民の協働に関する意識の醸成を図るため、市民協働について職員を対象とした研修及び市民向けの講演会をオンラインで実施した。
市民協働推進事業 (市民協働課)	R3	150,000		
	R4	150,000		
	R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-1 市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る



【4年間の取組方針】

複雑・多様化する市民ニーズや行政課題に対応するため、限られた経営資源を有効活用し、市民満足度を重視した行財政運営を推進します。また、行政と議会の円滑な連携により、行政サービスの向上を図ります。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市民満足度率(5段階評価)	企画政策課	3.55	3.30	3.41	4.0	4.50
職員研修受講率	人事課	97.7%	96.0%	52.7%	99.0%	100%

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0034 施策0602	R2	17,289,000	8,677,167	自治体職員として必要な知識・技能の習得、勤務態度の養成等、職員の資質向上を図るため、継続して職員研修を実施した。二度にわたる緊急事態宣言発出の影響もあり、中止となった研修が多く、職場外研修数は例年の半数程度に減少したが、新たに「メンター研修」を開催するなどして研修内容の充実を図った。
職員研修事業 (人事課)	R3	17,289,000		
	R4	17,289,000		
	R5			
1188 施策0602	R2	2,763,000	1,570,000	施策に対する市民の満足度や重要度を把握するとともに、全政策16本を対象とした政策評価、44施策を対象とした施策評価、546の事務事業を対象とした事務事業評価を実施した。市民満足度調査については、コロナの影響により実施を取りやめた。
行政評価事業 (企画政策課)	R3	2,763,000		
	R4	2,763,000		
	R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める



【4年間の取組方針】

持続可能な財政運営のため、優先度や緊急性を見極め、限られた財源を効果的に配分するとともに、官民連携を積極的に進めることにより、業務の効率化を図ります。また、公共施設等の規模・配置の適正化や長寿命化に取り組みます。さらに、総合窓口などの充実を図り、市民サービスの向上に努めます。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
経常収支比率	財政課	84.3%	84.6%	88.5%	85.0%	85.0%
指定管理者制度導入施設の割合	行政管理課	50.2%	50.0%	52.2%	53.9%	55.6%

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0016	施策0602	R2	192,000	65,755	行政改革推進計画(令和元年度～令和3年度)の取り組み初年度の実施状況等の公表を行った。
行政改革推進事業 (行政管理課)		R3	192,000		
		R4	192,000		
		R5			
1898	施策0602	R2	10,439,000	11,088,920	マイナンバーカード等を活用し、住民票、印鑑証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票をコンビニエンスストアなどのマルチコピー機で交付を行った。
証明書コンビニ交付事業 (市民課)		R3	10,439,000		
		R4	10,439,000		
		R5			
1999	施策0602	R2	3,053,000	2,331,884	一般旅券の発給申請者の利便性向上のため、旅券の申請の受理及び交付等を行うとともに、収入印紙及び千葉県収入証紙を市役所窓口で販売した。
旅券発給事務申請交付事業 (市民課)		R3	3,053,000		
		R4	3,053,000		
		R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-3 情報の共有化によるまちづくりを推進する



【4年間の取組方針】

マイナンバーカードの普及率を高めるとともに、マイナンバー制度の利活用により行政事務の効率化・高度化を図ります。また、市民の求めている情報を的確に把握し、わかりやすい広報紙や見やすいホームページづくりに努めるとともに、様々な媒体を活用し、必要な情報を最適な手段により入手できるよう、市民ニーズに合わせた情報発信を行います。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
市ホームページのトップページへのアクセス数	広報課	498,461件	712,263件	1,452,678件	550,000件	600,000件
市政モニター登録者数	市民協働課	904人	849人	935人	2,000人	3,000人

主要事業執行状況

(単位:円)

		年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0030	施策0602	R2	4,631,000	4,661,000	ホームページを通して、行政情報や観光情報などを提供し、迅速な情報発信・更新を行うとともに、フェイスブックなどのSNSを活用し、市内のイベントや地域の行事などの情報を発信した。また、インスタグラムを活用し、市内の日常風景や景観、イベントなどの写真や動画を投稿した。
インターネット広報事業 (広報課)		R3	4,631,000		
		R4	4,631,000		
		R5			
1965	施策0602	R2	2,243,000	2,286,033	モニター登録をした市民等を対象にインターネットを利用したアンケート調査を実施し、市の施策や各事業に関する市民等の意識を把握するとともに、市政運営の基礎資料として活用を図った。
市政モニター事業 (市民協働課)		R3	2,243,000		
		R4	2,243,000		
		R5			
1980	施策0602	R2	5,000,000	143,345,000	騒音地域への伝送路整備等が完了したことから、令和2年度は、全市普及を目指し、成田ケーブルテレビ株式会社が実施する遠山・公津・八生地区の未整備地区に対し実施した施設整備費の一部を補助した。
ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業 (行政管理課)		R3	0		
		R4	0		
		R5			

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う(自治体経営)

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-4 広域連携を推進し、地域の一体的発展に努める



【4年間の取組方針】

より効率的・効果的な行政運営と地域の活性化を図るため、印旛郡市や成田空港周辺市町との連携に取り組みます。また、成田空港の更なる機能強化に伴い、空港周辺地域全体の均衡ある発展を目指します。

【まちづくり指標】

指標名	担当課	H30(2018) 実績値	R1(2019) 実績値	R2(2020) 実績値	R5(2023) 目標値	R9(2027) 目標値
一部事務組合などへの加入件数	企画政策課	5件	5件	5件	5件	5件

主要事業執行状況

(単位:円)

	年度	計画額	決算額	R2(2020) 事業内容
0014 施策0602	R2	17,224,000	17,556,000	構成市町の共通する事務の一部(採用試験、研修等)の共同処理により、市民サービスの質の向上や事務の効率化を図るため、印旛郡市広域市町村圏事務組合に対し運営費の一部を負担した。
印旛郡市広域市町村圏 事務組合一般事業 (企画政策課)	R3	17,224,000		
	R4	17,224,000		
	R5			